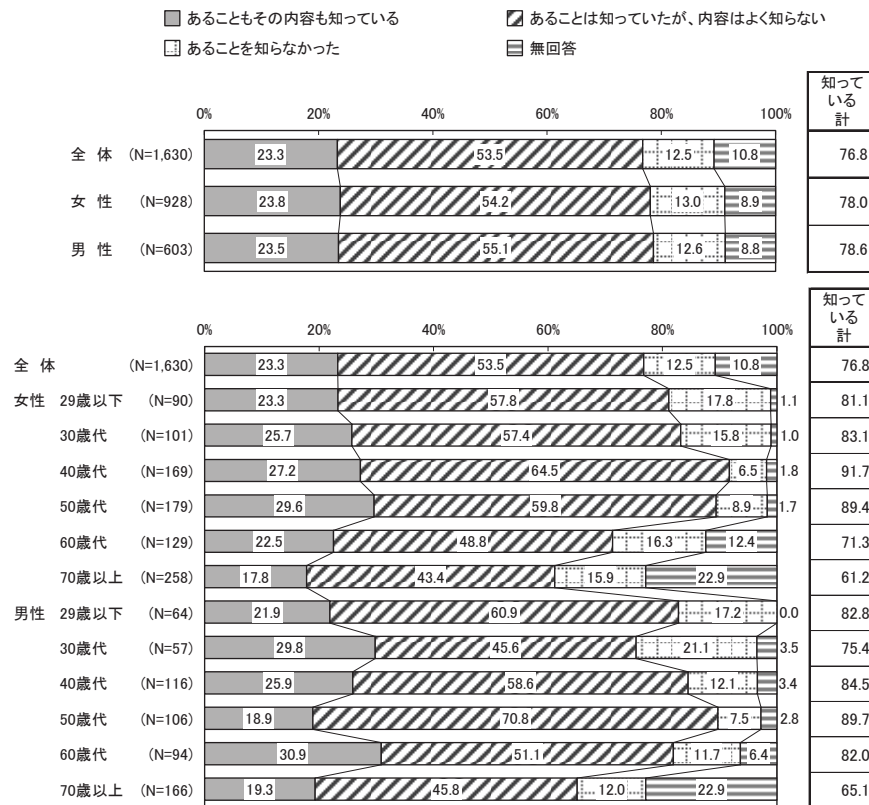


8 配偶者や交際相手等からの暴力について

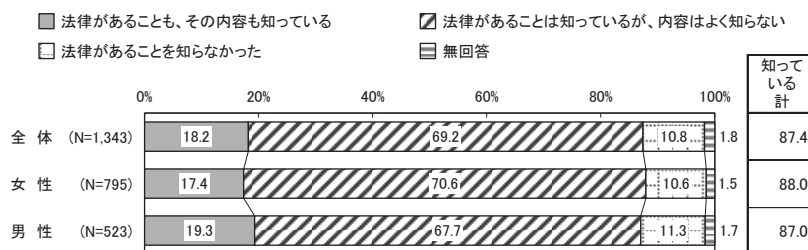
問 21 あなたは、①「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）」やその内容を知っていますか。
 また、②結婚していない交際中の男女間等でおこる暴力を、特に、「デートDV」といいますが、あなたはこの「デートDV」という言葉やその内容を知っていますか。（それぞれ○は一つ）

① DV防止法

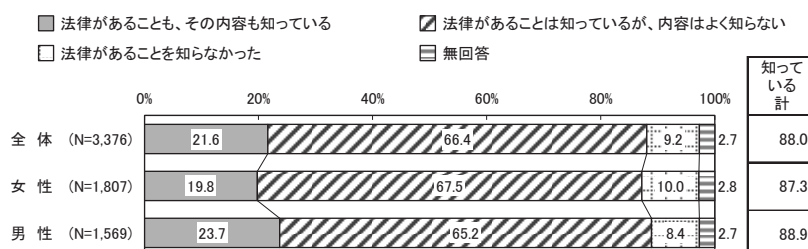


※知っている計：「あることもその内容も知っている」「あることは知っていたが、内容はよく知らない」をあわせた値

【前回調査（平成 28 年）】

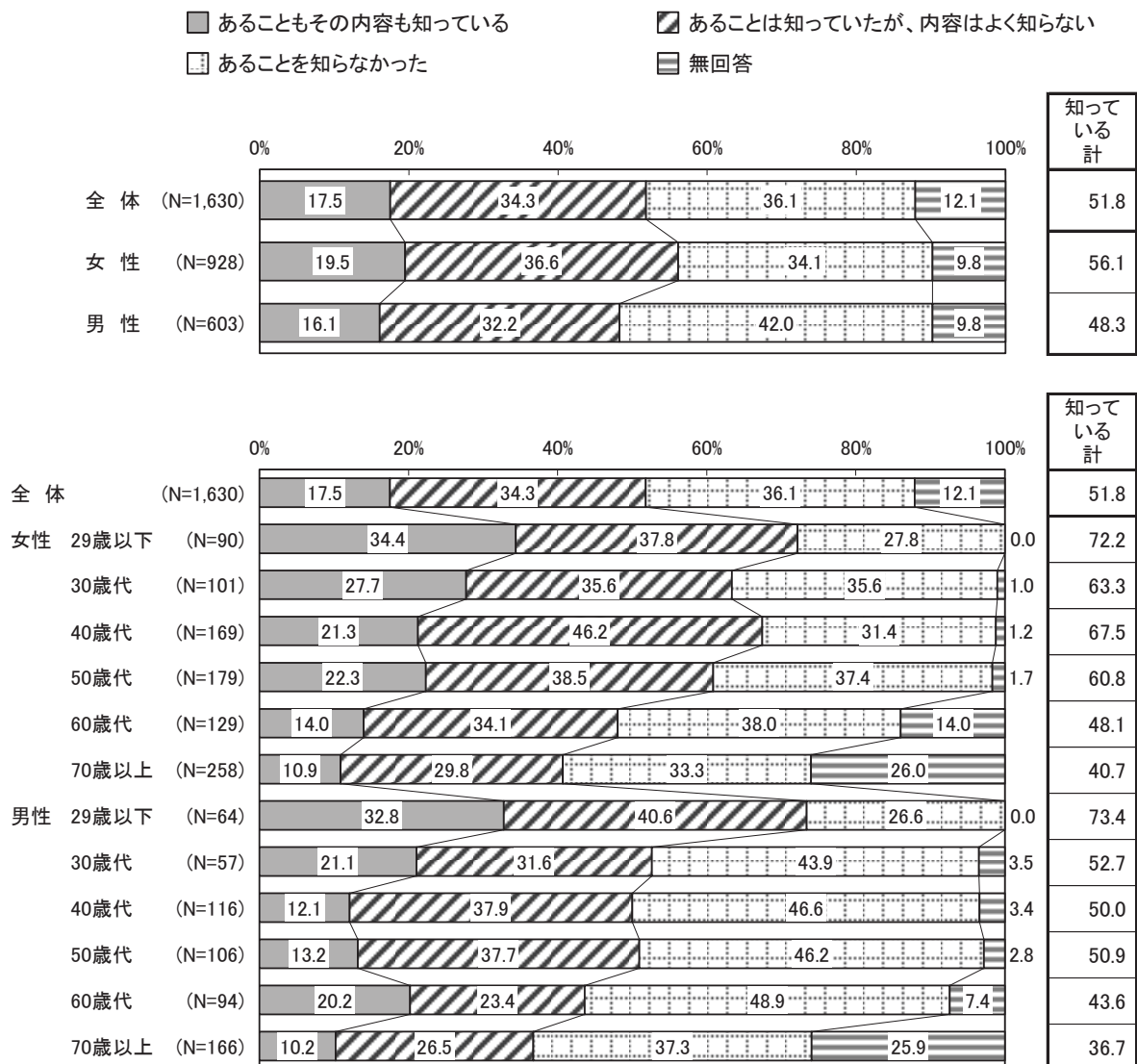


【全国調査（男女間における暴力に関する調査（平成 29 年））】

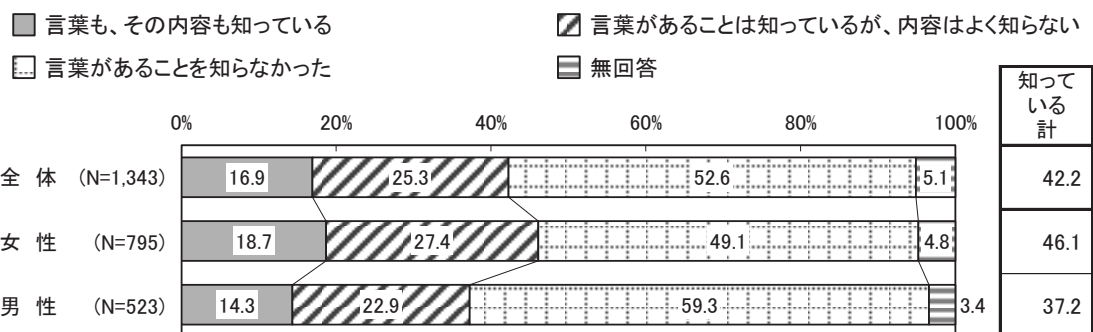


②デートDV

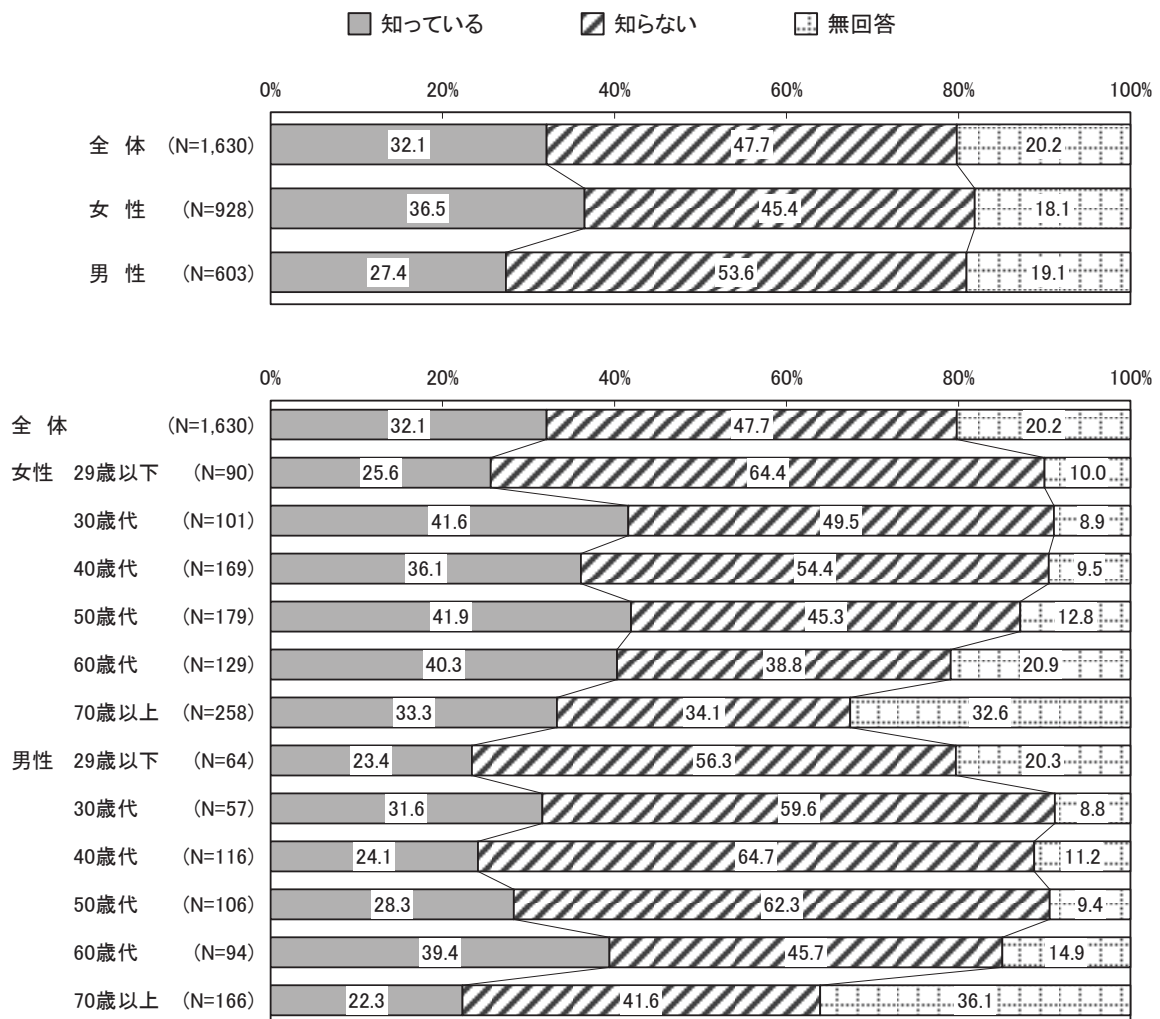
性・年代別にみると、「知っている計」の割合は年代の低い層で高くなっている。「あることを知らなかった」の割合は30歳代から60歳代男性で全体と比べて高い。



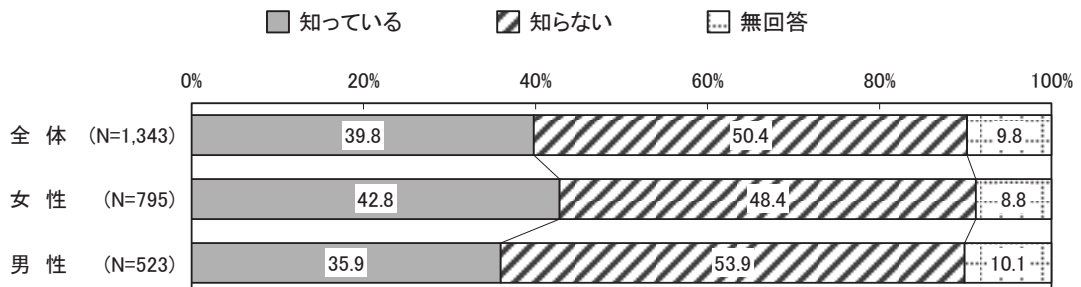
【前回調査（平成28年）】



問 22 あなたは、配偶者や交際相手からの暴力について相談できる窓口を知っていますか。(〇は一つ) なお、ここでの「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の配偶者も含まれます。

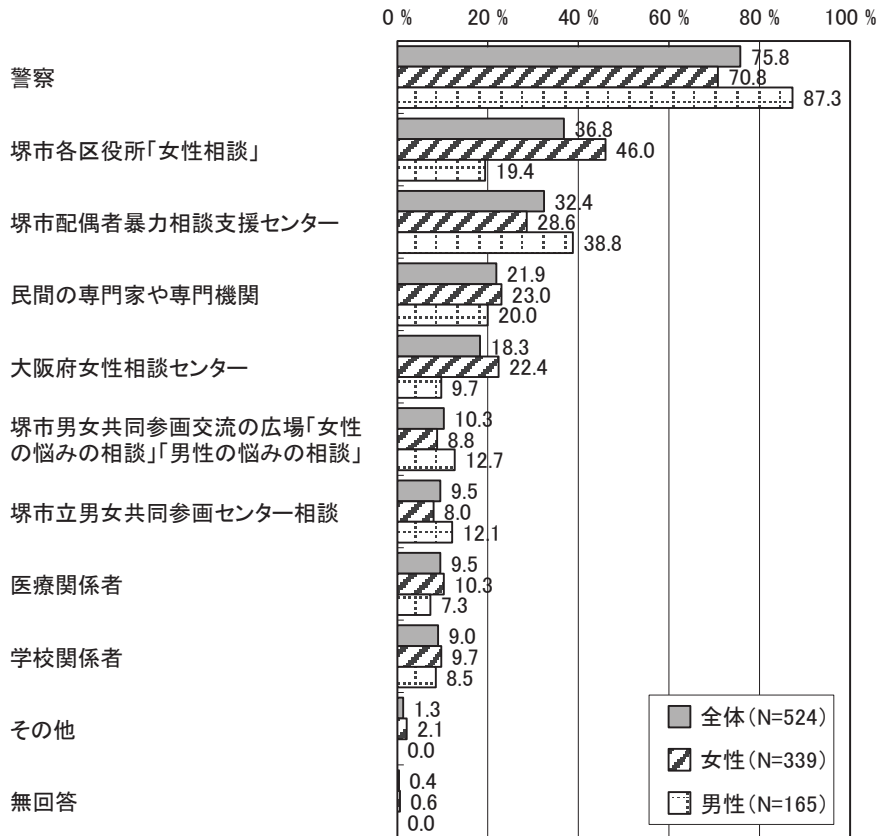


【前回調査（平成 28 年）】



【問 22 で相談窓口を知っていると回答された方に質問】

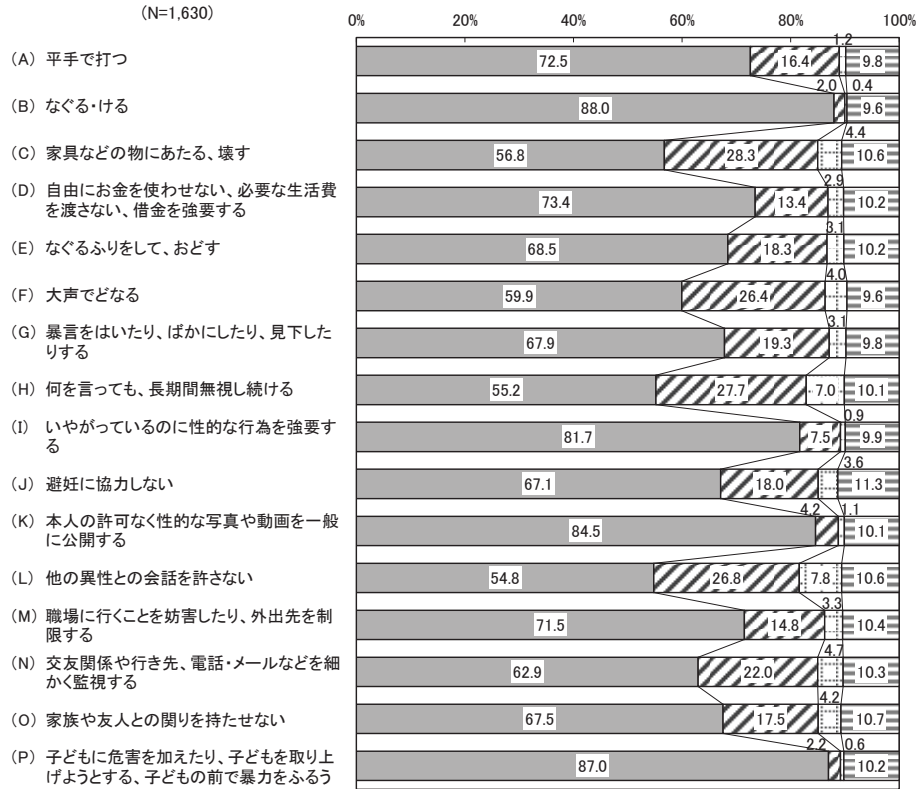
問 22-1 あなたの知っている窓口は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)



前回調査(平成28年)		
全体 N=535	女性 N=340	男性 N=188
83.0	81.2	87.2
41.1	49.4	25.0
22.4	19.4	26.1
27.1	27.1	27.1
18.3	20.9	12.8
12.3	10.6	13.8
18.7	21.5	12.8
12.5	14.1	10.1
6.2	5.9	6.9
1.7	1.8	1.6
0.4	0.6	0.0

問 23 あなたは、配偶者や交際相手から次のようなことが相手に対して行われた場合、それを暴力だと思えますか。なお、ここでの「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の配偶者も含まれます。(それぞれ○は一つ)

- 暴力にあたると思う
- ▨ 暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う
- 暴力にあたるとは思わない
- 無回答



(単位: %)	女性 (N=928)				男性 (N=603)			
	暴力にあたると思う	暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	暴力にあたると思う	暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答
(A) 平手で打つ	75.1	15.3	1.2	8.4	72.0	19.2	1.2	7.6
(B) ながる・ける	90.1	1.4	0.6	7.9	89.7	2.7	0.2	7.5
(C) 家具などの物にあたる、壊す	62.0	26.3	2.9	8.8	50.9	33.5	7.1	8.5
(D) 自由にお金を使わせない、必要な生活費を渡さない、借金を強要する	78.2	10.8	2.7	8.3	69.5	18.2	3.6	8.6
(E) ながるふりをして、おどす	72.7	15.4	3.3	8.5	66.3	22.9	2.7	8.1
(F) 大声でどなる	65.8	22.7	3.4	8.0	54.1	33.5	4.8	7.6
(G) 暴言をはいたり、ばかにしたり、見下したりする	71.6	16.8	3.3	8.3	65.7	23.9	3.0	7.5
(H) 何を言っても、長期間無視し続ける	59.2	25.2	6.7	8.9	52.2	32.2	8.1	7.5
(I) いやがっているのに性的な行為を強要する	83.2	7.1	1.2	8.5	83.6	8.3	0.5	7.6
(J) 避妊に協力しない	69.9	16.9	3.4	9.7	66.3	21.1	4.0	8.6
(K) 本人の許可なく性的な写真や動画を一般に公開する	87.4	2.9	1.1	8.6	84.9	6.0	1.3	7.8
(L) 他の異性との会話を許さない	58.0	25.8	7.3	8.9	53.4	29.7	9.0	8.0
(M) 職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する	75.3	12.0	3.6	9.2	70.0	19.6	2.8	7.6
(N) 交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	65.5	20.8	5.0	8.7	62.7	25.2	4.3	7.8
(O) 家族や友人との関わりを持たせない	70.6	15.8	4.3	9.3	66.8	20.6	4.5	8.1
(P) 子どもに危害を加えたり、子どもを取り上げようとする、子どもの前で暴力をふるう	88.9	1.4	0.8	8.9	89.2	2.8	0.3	7.6

【全国調査（男女間における暴力に関する調査（平成 29 年））】

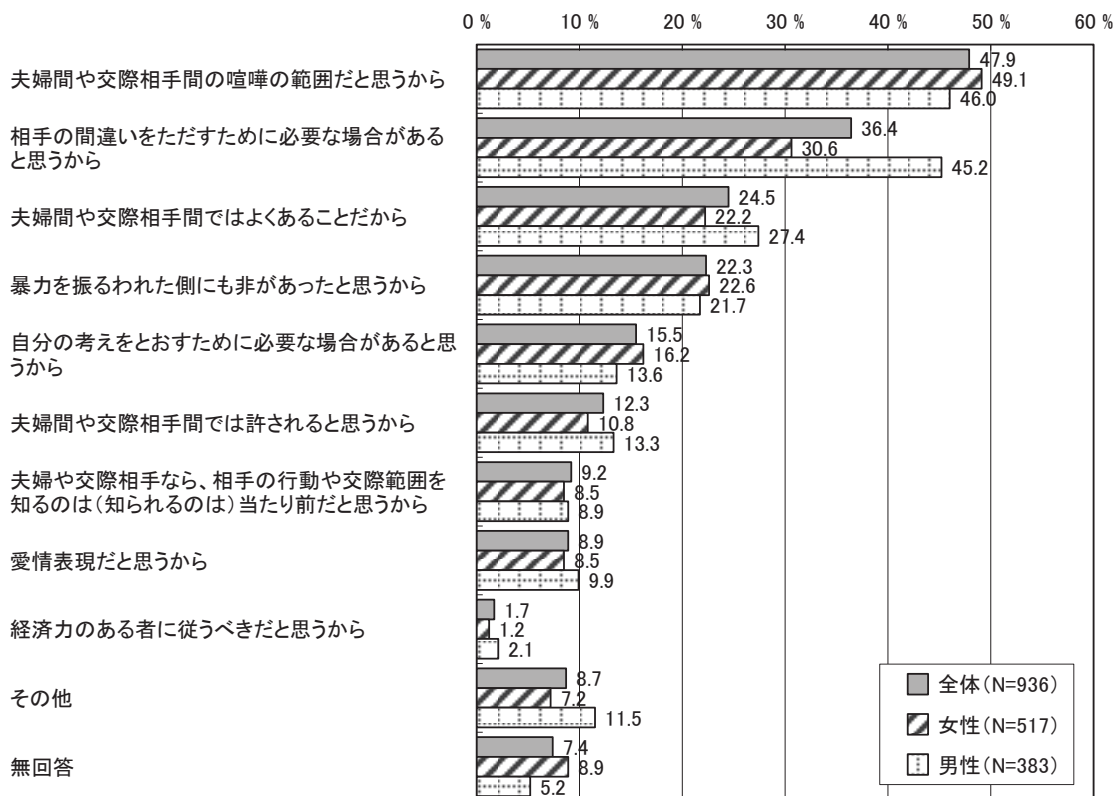
(単位: %)	全体 (N=3,376)				女性 (N=1,807)				男性 (N=1,569)			
	どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答
(A) 平手で打つ	72.4	22.0	1.8	3.9	71.9	21.9	1.6	4.6	73.0	22.1	2.0	3.0
(B) 足でける	85.0	9.8	1.4	3.9	84.1	9.7	1.5	4.7	85.9	9.9	1.3	2.9
(C) 身体を傷つける可能性のある物でなぐる	93.2	2.0	1.0	3.7	92.5	1.8	1.1	4.5	94.1	2.2	1.0	2.8
(D) なぐるふりをして、おどす	60.5	28.8	6.3	4.4	61.8	26.2	6.5	5.5	59.1	31.7	6.1	3.1
(E) 刃物などを突きつけて、おどす	90.9	4.0	1.0	4.0	89.9	3.9	1.2	5.0	92.1	4.1	0.8	2.9
(F) 大声でどなる	39.5	47.2	9.5	3.7	42.7	44.3	8.6	4.4	35.9	50.6	10.6	2.9
(G) 他の異性との会話を許さない	47.3	29.7	18.2	4.9	48.6	28.9	16.4	6.0	45.8	30.5	20.1	3.6
(H) 家族や友人との関わりを持たせない	59.2	23.0	12.9	4.9	61.4	20.6	12.0	6.0	56.5	25.9	13.9	3.7
(I) 交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	55.2	28.3	11.5	5.0	57.7	24.9	11.1	6.3	52.3	32.1	12.0	3.6
(J) 職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する	68.8	18.5	8.1	4.7	70.3	15.9	8.1	5.7	67.1	21.4	8.0	3.4
(K) 何を言っても長期間無視し続ける	57.3	28.0	9.9	4.8	58.3	25.6	10.0	6.2	56.2	30.8	9.8	3.3
(L) 「誰のおかげで生活できるんだ」とか、「甲斐性なし」と言う	63.1	24.6	7.8	4.5	66.2	21.4	6.9	5.4	59.5	28.2	8.8	3.4
(M) 家計に必要な生活費を渡さない	68.2	19.1	7.9	4.8	70.3	16.4	7.6	5.7	65.8	22.2	8.2	3.8
(N) 嫌がっているのに性的な行為を強要する	77.3	14.1	3.8	4.8	77.8	13.1	3.7	5.5	76.9	15.3	3.9	4.0
(O) 避妊に協力しない	67.4	20.5	6.3	5.7	70.1	17.2	6.0	6.7	64.3	24.3	6.8	4.6

※全国調査では質問内容を夫婦間の暴力に限定している

【問 23 で一つでも「暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う」、「暴力にあたるとは思わない」と回答された方に質問】

問 23-1 そのような行為が「暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う」、「暴力にあたるとは思わない」と思ったのはなぜですか。
(あてはまるものすべてに○)

性別にみると、男性は「相手の間違いをただすために必要な場合があると思うから」の割合が女性に比べて 14.6 ポイント、「夫婦間や交際相手間ではよくあることだから」の割合が 5.2 ポイント高い。



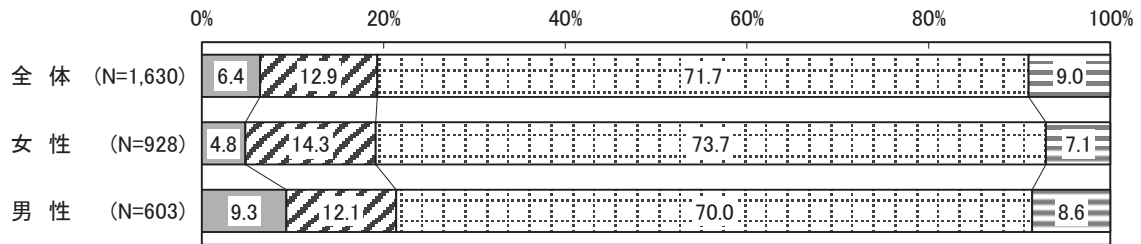
【全国調査（男女間における暴力に関する調査（平成 29 年））】

(単位: %)	全体 N=2,471	女性 N=1,266	男性 N=1,205
夫婦喧嘩の範囲だと思うから	53.7	53.4	54.1
相手の間違いを正すために必要な場合があると思うから	41.3	36.6	46.2
夫婦間ではよくあることだと思うから	29.2	26.1	32.5
暴力を振るわれた側にも非があったと思うから	23.3	23.7	22.9
自分の考えをとおすために必要な場合があると思うから	17.6	19.3	15.8
夫婦間では許されると思うから	14.4	12.6	16.3
夫婦なら、相手の行動や交友関係を知るの(知られるのは)当たり前だと思うから	12.4	14.1	10.7
愛情表現だと思うから	8.5	7.9	9.2
一家の大黒柱のすることには従うべきだと思うから	3.0	3.4	2.6
その他	8.7	9.2	8.2
無回答	6.1	6.8	5.4

※全国調査では質問内容を夫婦間の暴力に限定している

問 24 あなたは、結婚した経験、交際相手があった経験がありますか。なお、ここでの「結婚」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の配偶者も含みます。(〇は一つ)

- 未婚(結婚したことはない)で、現在も過去も交際相手があった経験はない
- ▨ 未婚(結婚したことはない)で、現在交際相手がいる、又は過去に交際相手があった
- ▤ 既婚(現在、夫又は妻がいる)、又は離別(結婚していたが、離婚した)、又は死別(結婚していたが、死別した)
- ▧ 無回答

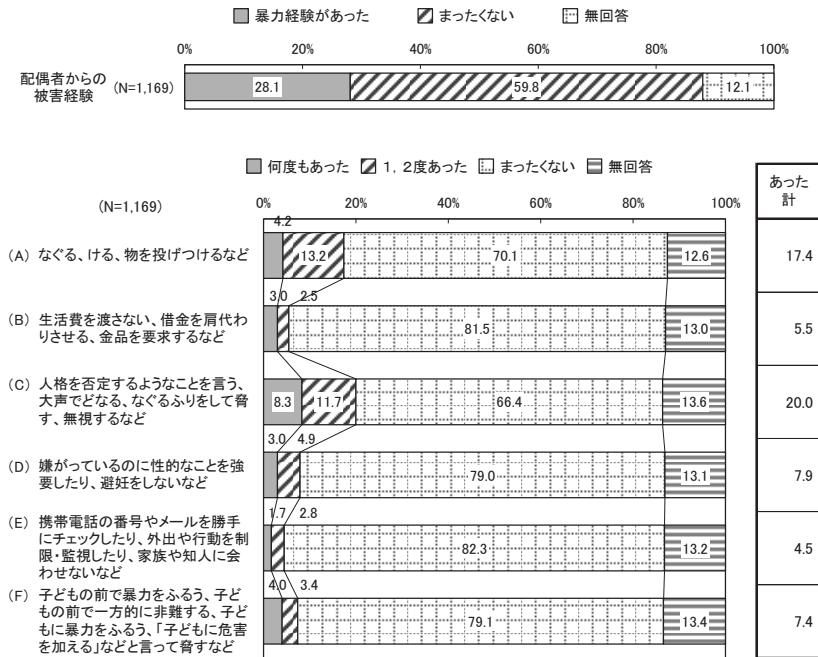


【問 24 で結婚した経験がある（事実婚や別居中も含む）と回答された方に質問】

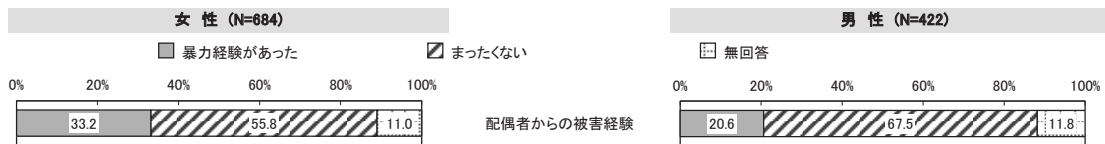
問 25 あなたはこれまでに、あなたの配偶者から次のようなことをされたことがありますか。また「①これまで」で「1, 2度あった」「何度もあった」と回答した方は、②「この1年間」についてもお答えください。（それぞれ○は一つ）

①これまで

性別にみると、“あった計”の割合は全ての項目で女性が男性に比べて高くなっており、『(D)嫌がっているのに性的なことを強要したり、避妊をしないなど』で10ポイント以上高い。



※あった計：「何度もあった」「1, 2度あった」をあわせた値



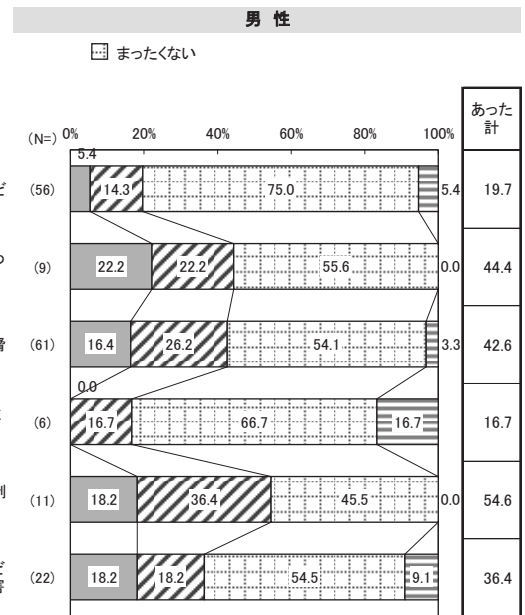
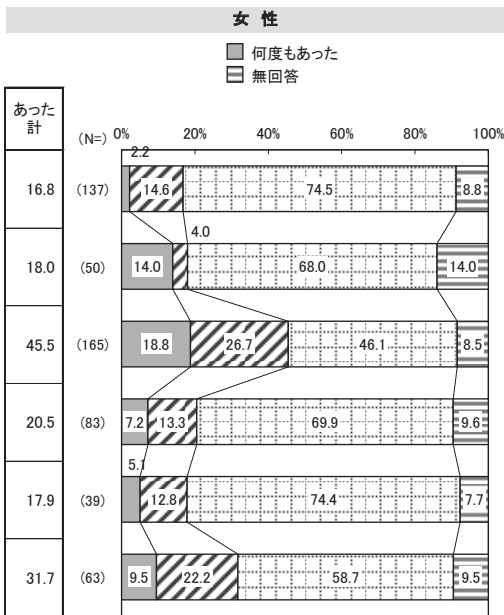
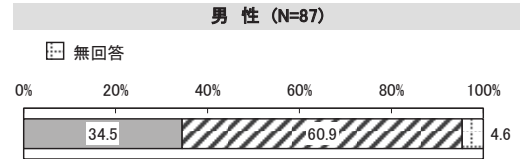
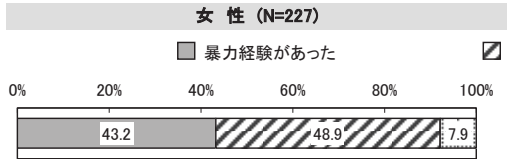
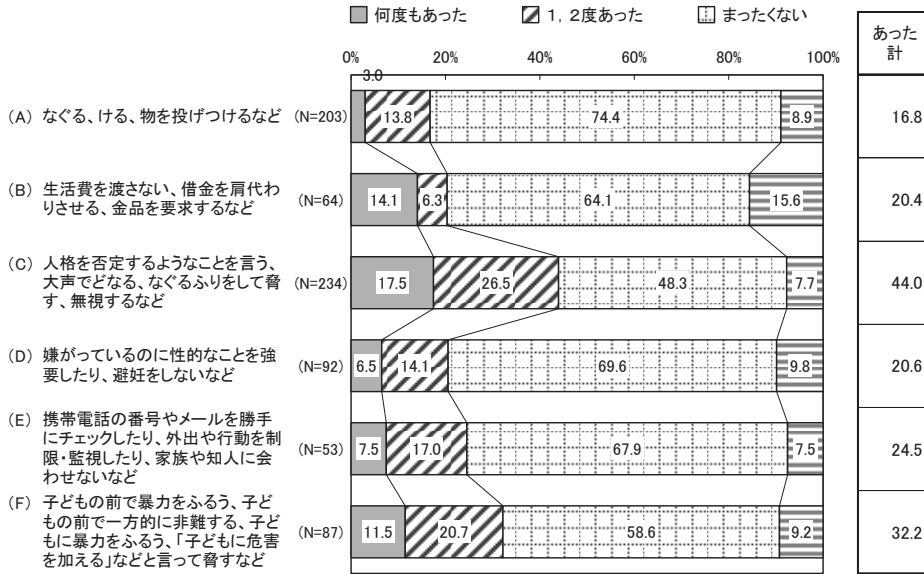
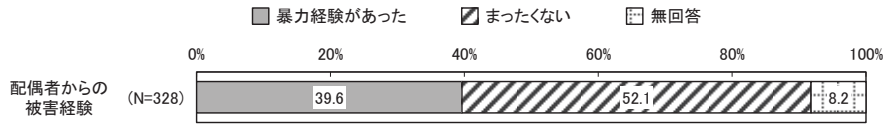
【前回調査（平成 28 年）】

(単位:%)	全体 (N=1,042)				女性 (N=636)				男性 (N=393)			
	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答
配偶者からの被害経験	10.9	24.0	60.7	4.4	12.9	25.3	57.1	4.7	7.9	22.4	66.4	3.3
(A) ながる、ける、物を投げつけるなど	4.3	15.3	77.6	2.8	6.1	17.3	74.1	2.5	1.5	12.5	83.2	2.8
(B) 生活費を渡さない、借金を肩代わりさせる、金品を要求するなど	2.6	3.2	90.7	3.6	3.9	4.1	88.5	3.5	0.5	1.8	94.7	3.1
(C) 人格を否定するようなことを言う、大声でどなる、ながるふりをして脅す、無視するなど	8.3	20.2	68.3	3.3	11.2	20.0	65.7	3.1	3.8	21.1	72.3	2.8
(D) 嫌がっているのに性的なことを強要したり、避妊をしないなど	3.5	6.1	86.9	3.6	4.9	8.2	83.6	3.3	1.3	3.1	92.4	3.3
(E) 携帯電話の番号やメールを勝手にチェックしたり、外出や行動を制限・監視したり、家族や知人に会わせないなど	1.7	4.2	90.4	3.6	2.2	5.5	88.8	3.5	1.0	2.3	93.4	3.3
(F) 子どもの前で暴力をふるう、子どもにも暴力をふるう、「子どもに危害を加える」などと言って脅すなど	1.7	2.8	91.7	3.8	2.5	3.9	89.6	3.9	0.5	1.0	95.4	3.1

【全国調査（男女間における暴力に関する調査（平成 29 年））】

(単位:%)	全体 (N=2,485)				女性 (N=1,366)				男性 (N=1,119)			
	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答
(A) 身体的暴行	3.7	13.7	80.6	2.0	5.3	14.5	78.0	2.2	1.7	12.8	83.7	1.8
(B) 経済的圧迫	3.3	3.4	90.0	3.2	5.2	4.8	86.2	3.9	1.1	1.8	94.7	2.4
(C) 心理的攻撃	5.8	7.9	83.3	3.0	7.8	9.0	79.5	3.7	3.5	6.5	87.9	2.1
(D) 性的強要	2.2	3.9	90.7	3.3	3.8	5.9	86.3	4.0	0.2	1.3	96.0	2.5

②この1年間 (①これまでに「1、2度あった」「何度もあった」と回答された方に質問)



【前回調査（平成 28 年）】

(単位:%)	全体 (N=363)				女性 (N=242)				男性 (N=119)			
	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答
配偶者からの被害経験	9.6	24.2	59.5	6.6	8.3	21.9	62.8	7.0	11.8	29.4	52.9	5.9
(A) ながる、ける、物を投げつけるなど	1.9	6.1	55.9	36.1	2.1	5.8	57.4	34.7	1.7	6.7	52.9	38.7
(B) 生活費を渡さない、借金を肩代わりさせる、金品を要求するなど	1.1	0.6	61.7	36.6	1.2	0.4	63.2	35.1	0.8	0.8	58.8	39.5
(C) 人格を否定するようなことを言う、大声でどなる、ながるふりをして脅す、無視するなど	5.2	14.0	44.4	36.4	6.2	13.2	45.5	35.1	3.4	16.0	42.0	38.7
(D) 嫌がっているのに性的なことを強要したり、避妊をしないなど	1.1	3.3	58.4	37.2	1.7	4.1	58.7	35.5	0.0	1.7	58.0	40.3
(E) 携帯電話の番号やメールを勝手にチェックしたり、外出や行動を制限・監視したり、家族や知人に会わせないなど	0.3	3.3	59.2	37.2	0.0	4.5	59.5	36.0	0.8	0.8	58.8	39.5
(F) 子どもの前で暴力をふるう、子どもにも暴力をふるう、「子どもに危害を加える」などと言って脅すなど	0.3	1.9	60.9	36.9	0.4	2.5	61.2	36.0	0.0	0.8	60.5	38.7

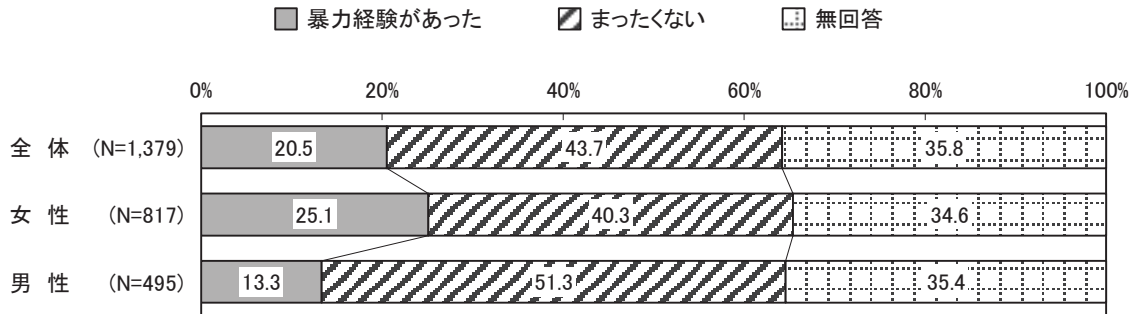
【全国調査（男女間における暴力に関する調査（平成 29 年））】

(単位:%)	全体					女性					男性				
	N=	何度もあった	1、2度あった	まったくくない	無回答	N=	何度もあった	1、2度あった	まったくくない	無回答	N=	何度もあった	1、2度あった	まったくくない	無回答
(A) 身体的暴行	432	1.9	14.4	69.2	14.6	270	1.1	11.9	68.1	18.9	162	3.1	18.5	71.0	7.4
(B) 経済的圧迫	168	17.9	16.7	49.4	16.1	136	17.6	17.6	49.3	15.4	32	18.8	12.5	50.0	18.8
(C) 心理的攻撃	341	15.8	26.1	47.2	10.9	229	14.8	24.9	47.2	13.1	112	17.9	28.6	47.3	6.3
(D) 性的強要	150	4.7	18.0	62.0	15.3	133	5.3	19.5	61.7	13.5	17	0.0	5.9	64.7	29.4

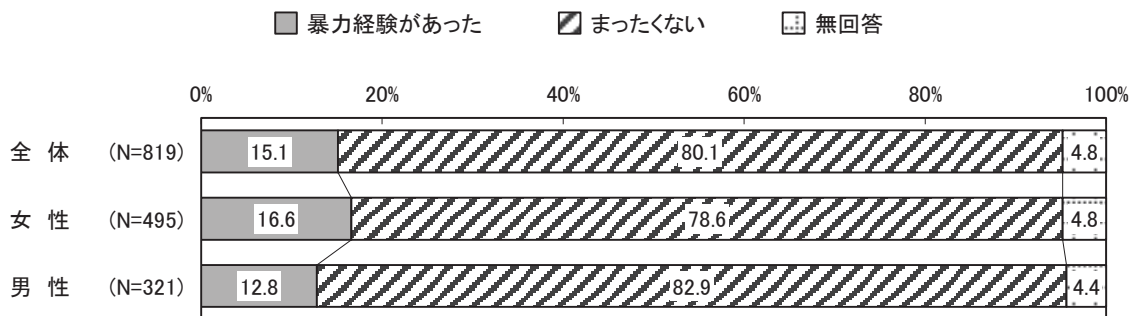
【問 24 で結婚した経験がある方（事実婚や別居中も含む）、交際相手がいいた経験がある方に質問】

問 26 あなたは、現在及び過去に交際相手から次のようなことをされたことがありますか。また、それは何歳の頃にされましたか。
（それぞれあてはまるものすべてに○）

（1）交際相手からの暴力経験の有無

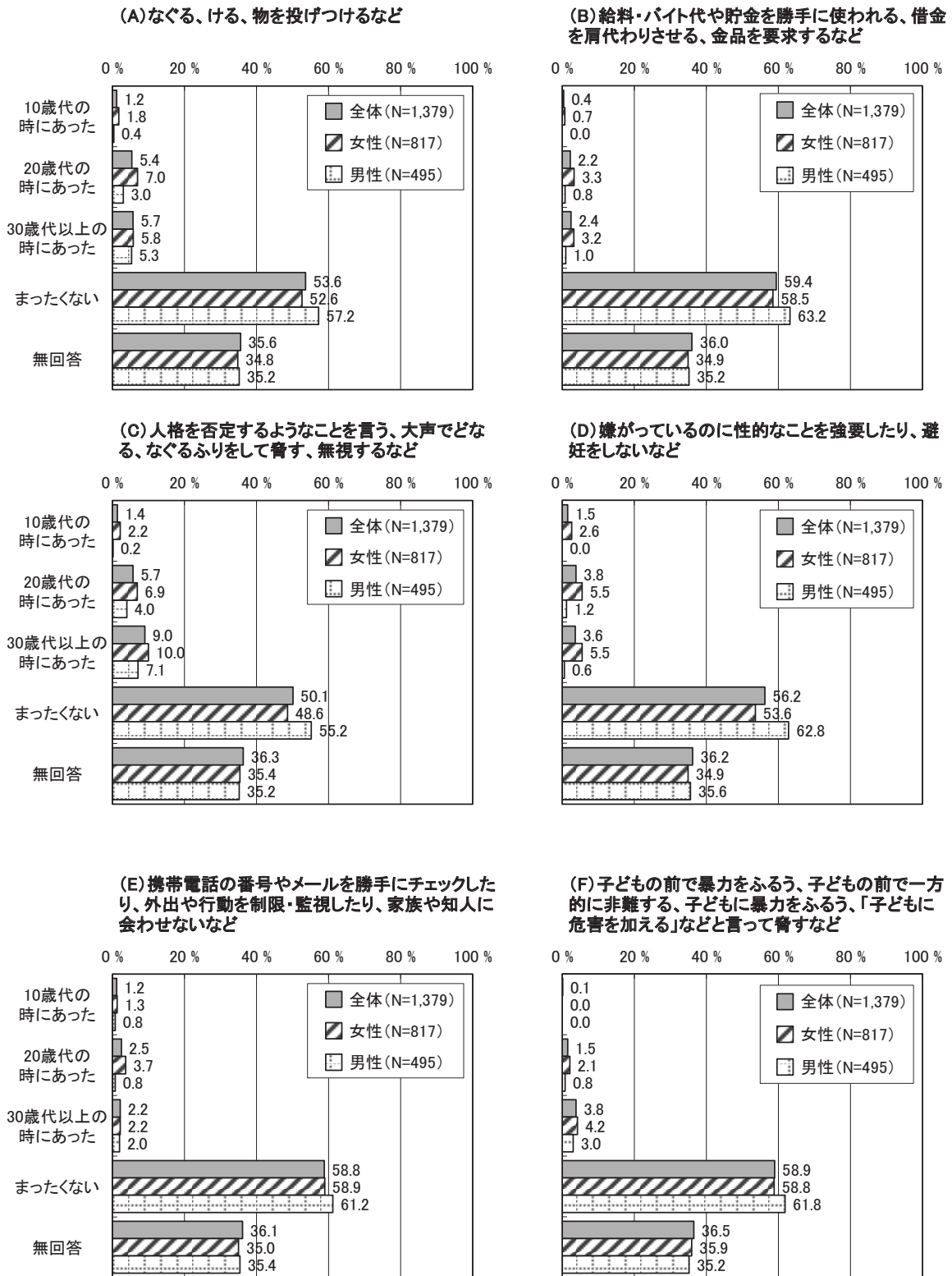


【前回調査（平成 28 年）】



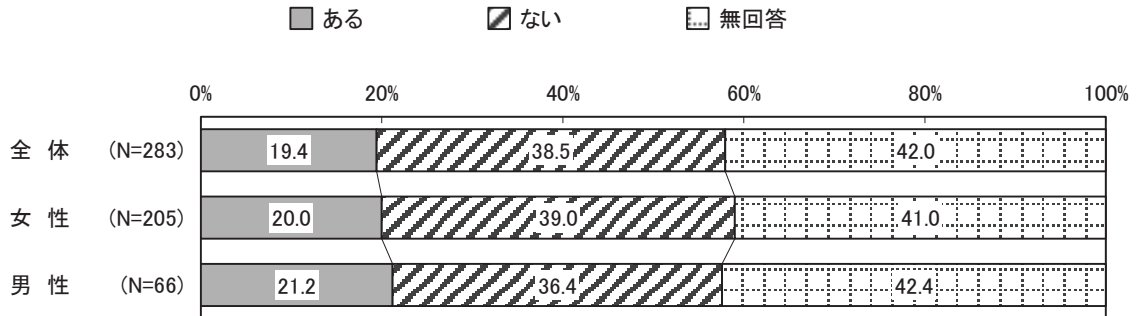
【問 24 で結婚した経験がある方（事実婚、別居中を含む）、交際相手があった経験がある方に質問】

問 26 あなたは、現在及び過去に交際相手から次のようなことをされたことがありますか。また、それは何歳の頃にされましたか。



【交際相手からの暴力を受けた経験がある方に質問】

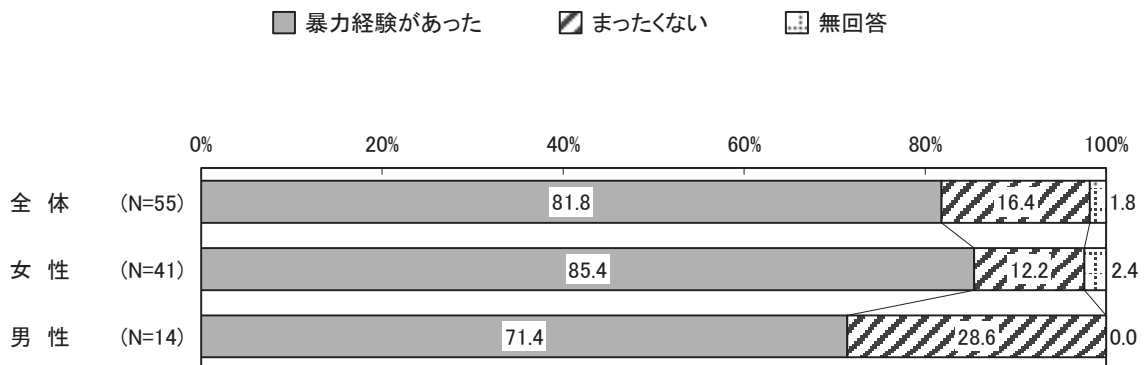
問 26-1 あなたは、現在及び過去に交際相手と同居した経験（いわゆる「同棲経験」）がありますか。（○は一つ）



【交際相手からの暴力を受けた経験がある方のうち、同棲経験がある方に質問】

問 26-2 あなたは、過去に同居していた交際相手や現在同居している交際相手（いわゆる同棲相手）から同居（同棲）中に次のようなことをされたことがありますか。また、それは何歳の頃にされましたか。（それぞれあてはまるものすべてに○）

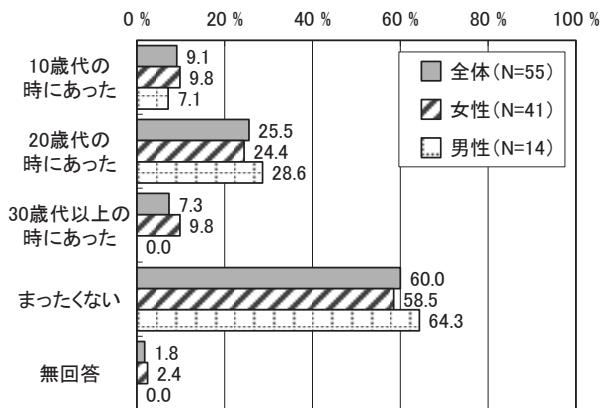
(1) 同棲相手からの暴力経験の有無



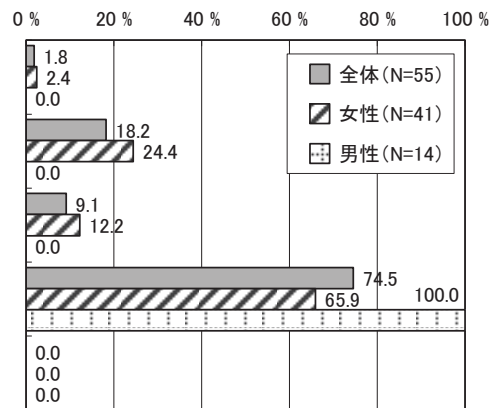
【交際相手からの暴力を受けた経験がある方のうち、同棲経験がある方に質問】

問 26-2 あなたは、過去に同居していた交際相手や現在同居している交際相手（いわゆる同棲相手）から同居（同棲）中に次のようなことをされたことがありますか。また、それは何歳の頃にされましたか。（それぞれあてはまるものすべてに○）

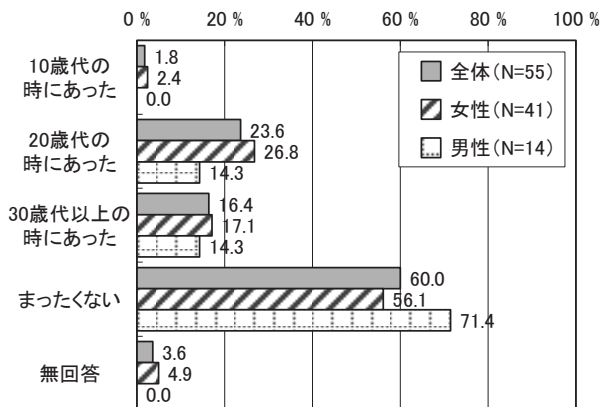
(A) ながる、ける、物を投げつけるなど



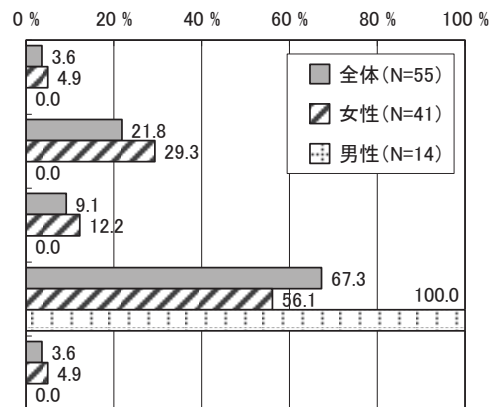
(B) 給料・バイト代や貯金を勝手に使われる、借金を肩代わりさせる、金品を要求するなど



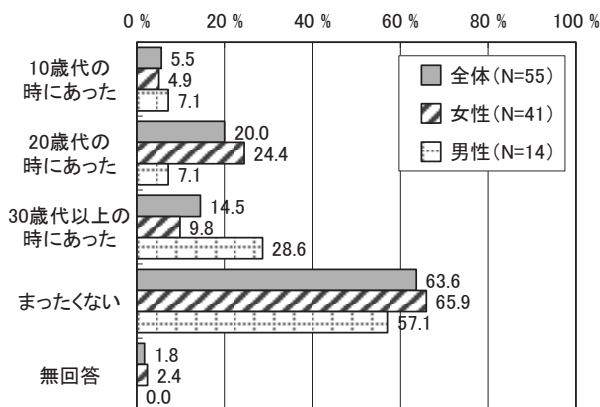
(C) 人格を否定するようなことを言う、大声でなる、ながるふりをして脅す、無視するなど



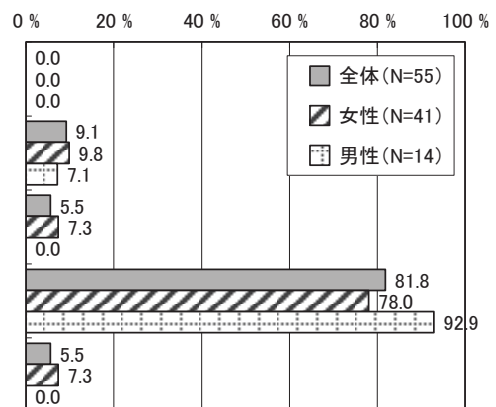
(D) 嫌がっているのに性的なことを強要したり、避妊をしないなど



(E) 携帯電話の番号やメールを勝手にチェックしたり、外出や行動を制限・監視したり、家族や知人に会わせないなど



(F) 子どもの前で暴力をふるう、子どもの前で一方的に非難する、子どもに暴力をふるう、「子どもに危害を加える」などと言って脅すなど



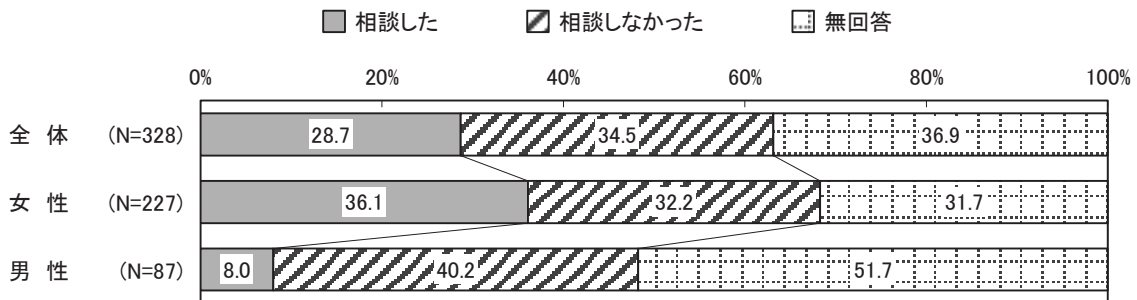
【配偶者や交際相手から暴力を受けた経験がある方に質問】

問 27 あなたはこれまでに、あなたの①配偶者や②交際相手から受けたそのような行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。
(あてはまるものすべてに○)

①配偶者からの暴力

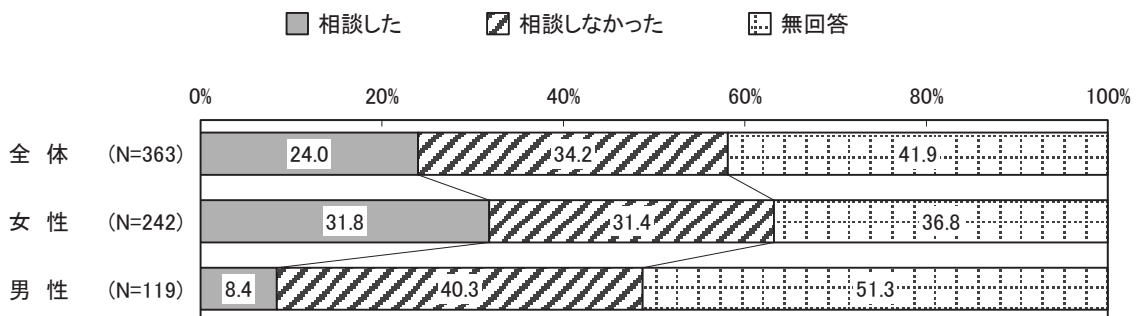
(1) 相談の有無

性別にみると、男性で「相談しなかった」の割合は女性に比べて8ポイント高い。



(単位: %)		N=	相談した	相談しなかった	無回答	
全体		328	28.7	34.5	36.9	
性・年代別	女性	29歳以下	2	0.0	50.0	50.0
		30歳代	20	45.0	15.0	40.0
		40歳代	48	39.6	29.2	31.3
		50歳代	65	44.6	33.8	21.5
		60歳代	33	42.4	42.4	15.2
		70歳以上	58	19.0	31.0	50.0
		男性	29歳以下	2	0.0	0.0
30歳代	7		0.0	71.4	28.6	
40歳代	17		11.8	41.2	47.1	
50歳代	13		23.1	46.2	30.8	
60歳代	22		4.5	27.3	68.2	
70歳以上	26		3.8	42.3	53.8	

【前回調査 (平成 28 年)】



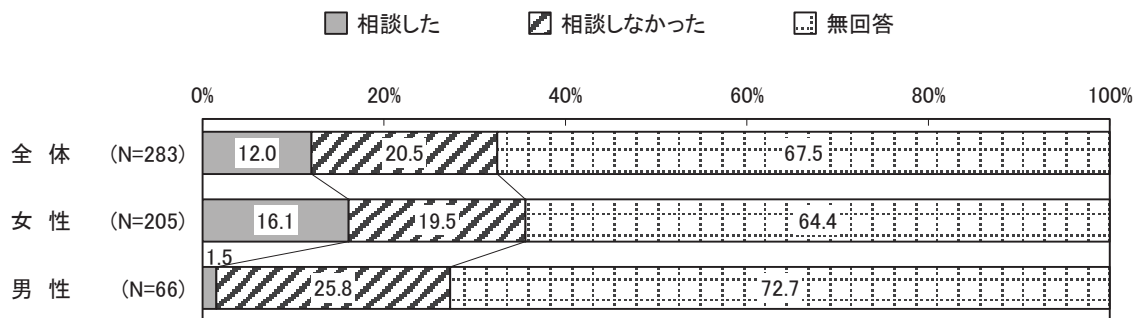
(2) 相談先

(単位:%)	今回調査			前回調査(平成28年)		
	全体 N=328	女性 N=227	男性 N=87	全体 N=363	女性 N=242	男性 N=119
家族や親戚	18.0	23.3	5.7	14.9	19.8	5.0
友人や知人	14.6	17.6	5.7	14.0	17.8	6.7
警察	2.4	2.2	2.3	2.5	3.3	0.8
堺市各区役所「女性相談」	2.1	2.6	1.1	2.5	3.7	0.0
医療関係者(医師、看護師など)	1.8	1.8	2.3	0.8	0.8	0.8
民間の専門家や専門機関(弁護士、カウンセラー、民間シェルターなど)	1.5	1.8	1.1	1.1	1.7	0.0
大阪府女性相談センター	1.2	1.3	1.1	0.3	0.4	0.0
堺市配偶者暴力相談支援センター	0.6	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0
堺市男女共同参画交流の広場「女性の悩みの相談」「男性の悩みの相談」	0.6	0.4	1.1	0.0	0.0	0.0
学校関係者(教員、養護教諭、スクールカウンセラーなど)	0.6	0.4	1.1	0.0	0.0	0.0
堺市立男女共同参画センター相談	0.3	0.0	1.1	0.3	0.4	0.0
その他	0.3	0.0	1.1	0.3	0.4	0.0
どこ(だれ)にも相談しなかった	34.5	32.2	40.2	34.2	31.4	40.3
無回答	36.9	31.7	51.7	41.9	36.8	51.3

②交際相手からの暴力

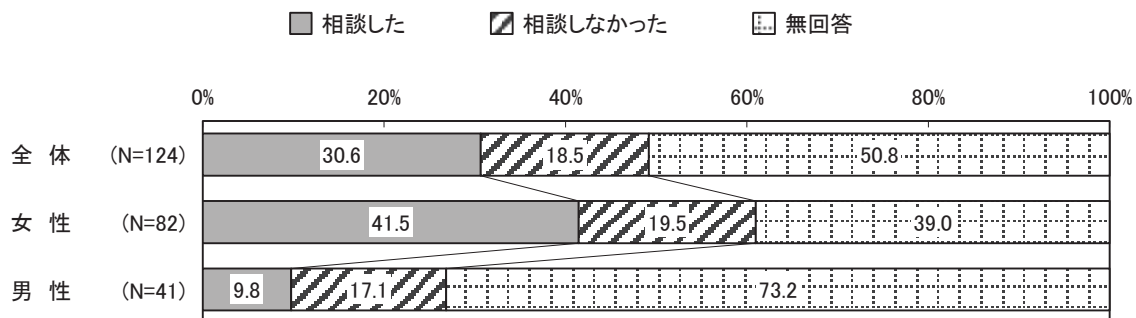
(1) 相談の有無

性別にみると、男性で「相談しなかった」の割合は女性に比べて6.3ポイント高い。



(単位: %)		N=	相談した	相談しなかった	無回答	
全体		283	12.0	20.5	67.5	
性・年代別	女性	29歳以下	18	50.0	27.8	22.2
		30歳代	28	28.6	32.1	39.3
		40歳代	45	24.4	22.2	53.3
		50歳代	49	4.1	22.4	73.5
		60歳代	27	3.7	14.8	81.5
		70歳以上	37	5.4	0.0	94.6
		男性	29歳以下	4	0.0	50.0
30歳代	8		0.0	50.0	50.0	
40歳代	13		7.7	30.8	61.5	
50歳代	12		0.0	33.3	66.7	
60歳代	17		0.0	11.8	88.2	
70歳以上	12		0.0	8.3	91.7	

【前回調査 (平成 28 年)】

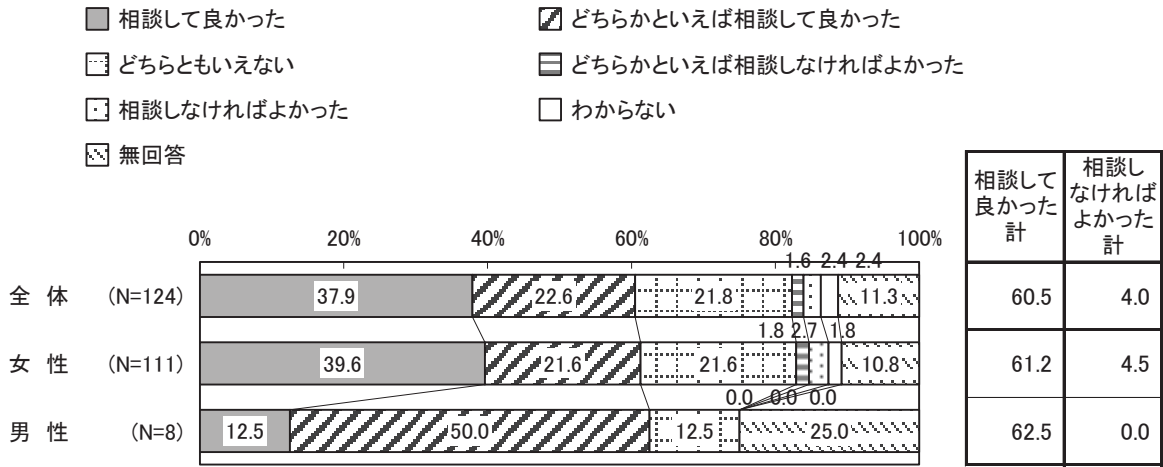


(2) 相談先

(単位:%)	今回調査			前回調査(平成28年)		
	全体 N=283	女性 N=205	男性 N=66	全体 N=124	女性 N=82	男性 N=41
友人や知人	9.5	12.7	1.5	27.4	36.6	9.8
家族や親戚	3.2	3.9	1.5	8.9	12.2	2.4
警察	1.1	1.5	0.0	3.2	4.9	0.0
堺市各区役所「女性相談」	0.7	1.0	0.0	0.8	1.2	0.0
堺市配偶者暴力相談支援センター	0.4	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
医療関係者(医師、看護師など)	0.4	0.5	0.0	0.8	1.2	0.0
堺市男女共同参画交流の広場「女性の悩みの相談」「男性の悩みの相談」	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
堺市立男女共同参画センター相談	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大阪府女性相談センター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
民間の専門家や専門機関(弁護士、カウンセラー、民間シェルターなど)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校関係者(教員、養護教諭、スクールカウンセラーなど)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.4	0.5	0.0	0.8	1.2	0.0
どこ(だれ)にも相談しなかった	20.5	19.5	25.8	18.5	19.5	17.1
無回答	67.5	64.4	72.7	50.8	39.0	73.2

【配偶者や交際相手から暴力を受けた経験があり、相談した経験がある方に質問】

問 27-1 相談後のあなたのお気持ちに一番近いものはどれですか。(○は一つ)



※相談して良かった計：「相談して良かった」「どちらかといえば相談して良かった」をあわせた値

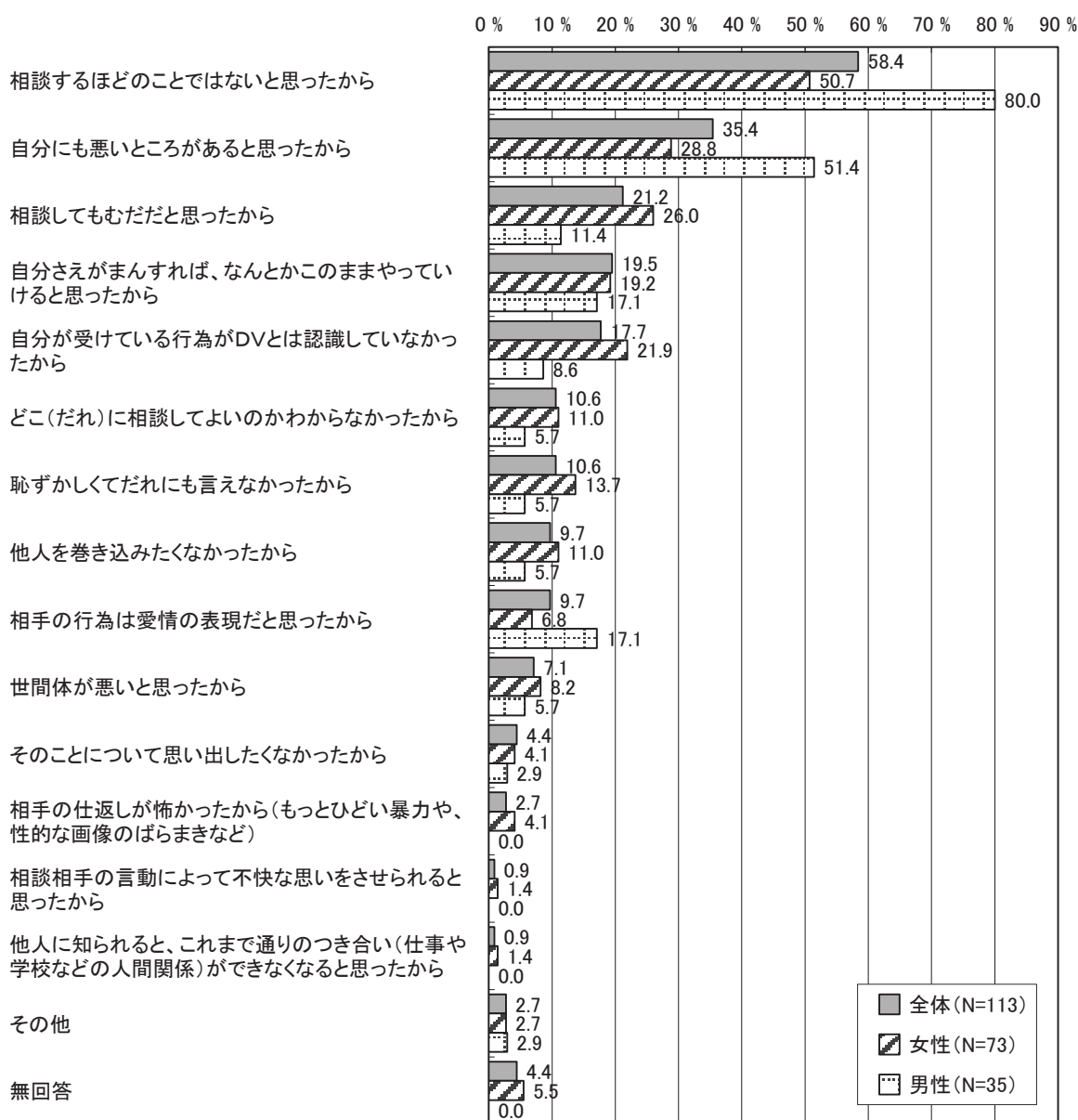
相談しなければ良かった計：「相談しなければ良かった」「どちらかといえば相談しなければ良かった」をあわせた値

【配偶者や交際相手から暴力を受けた経験があり、どこ（だれ）にも相談しなかったと回答された方に質問】

問 27-2 どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。
（あてはまるものすべてに○）

①配偶者からの暴力

性別にみると、女性で「相談してもむだだと思ったから」「自分が受けている行為がDVとは認識していなかったから」の割合が男性に比べて 10 ポイント以上高い。男性で、「相談するほどのことではないと思ったから」「自分にも悪いところがあると思ったから」の割合が女性に比べて 20 ポイント以上高く、「相手の行為は愛情の表現だと思ったから」の割合が女性に比べて 10 ポイント以上高い。



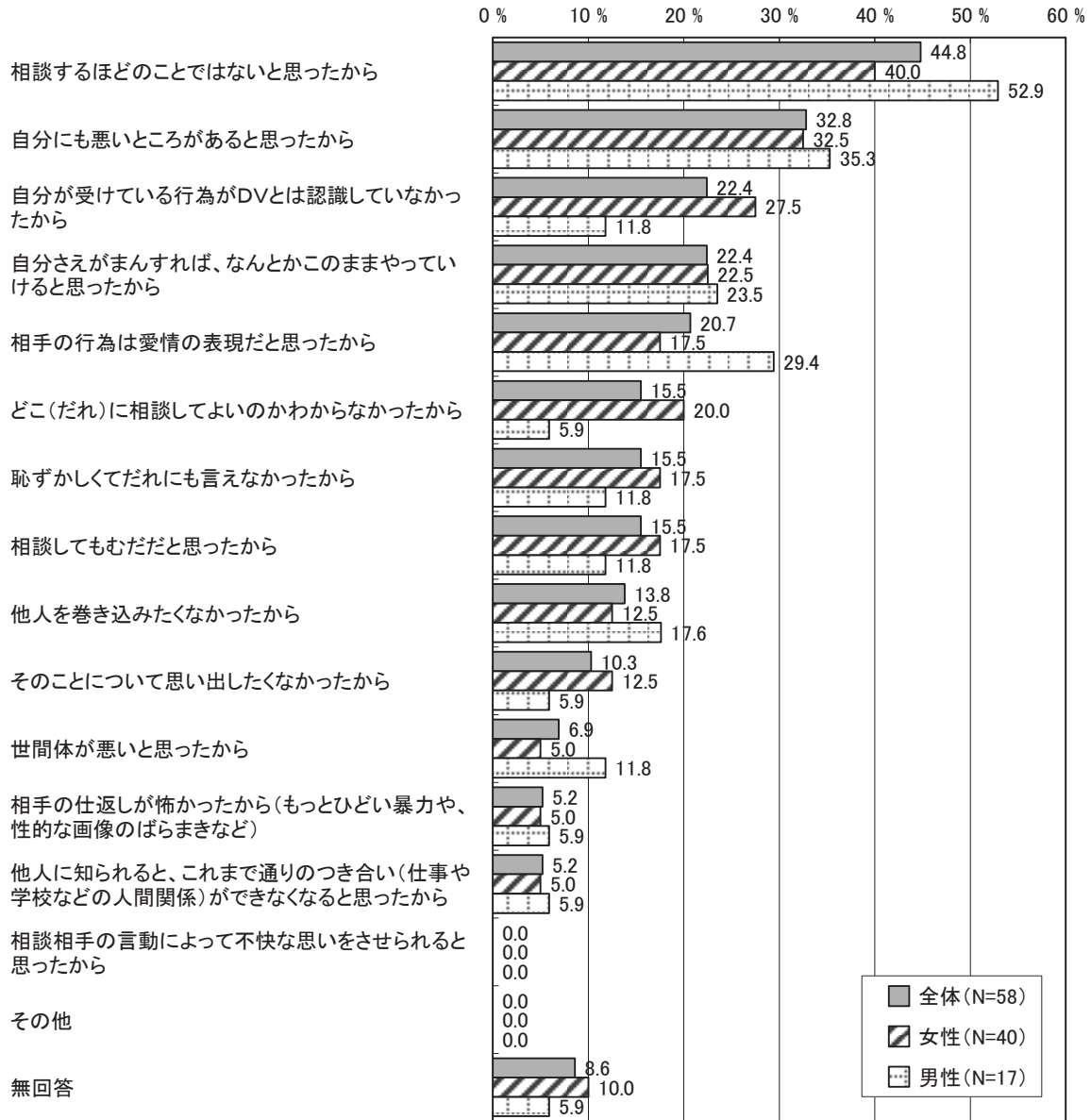
【前回調査（平成28年）】

【全国調査（男女間における暴力に関する調査（平成29年））】

(単位: %)	前回調査(平成28年)			全国調査(男女間における暴力に関する調査(平成29年))		
	全体 N=124	女性 N=76	男性 N=48	全体 N=318	女性 N=163	男性 N=155
相談するほどのことではないと思ったから	58.9	52.6	68.8	58.2	54.6	61.9
自分にも悪いところがあると思ったから	41.1	39.5	43.8	34.3	33.7	34.8
相談してもむだだと思ったから	23.4	21.1	27.1	22.3	25.2	19.4
自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっ ていけると思ったから	21.0	25.0	14.6	22.3	31.3	12.9
自分が受けている行為がDVとは認識していな かったから	25.0	25.0	25.0	9.1	11.0	7.1
どこ(だれ)に相談してよいのわからなかった から	4.8	6.6	2.1	6.0	7.4	4.5
恥ずかしくてだれにも言えなかったから	21.0	26.3	12.5	16.0	22.1	9.7
他人を巻き込みたくなかったから	10.5	10.5	10.4	5.7	5.5	5.8
相手の行為は愛情の表現だと思ったから	4.0	2.6	6.3	5.7	4.9	6.5
世間体が悪いと思ったから	10.5	9.2	12.5	5.7	4.9	6.5
そのことについて思い出したくなかったから	6.5	7.9	4.2	5.3	4.9	5.8
相手の仕返しが怖かったから(もっとひどい暴 力や、性的な画像のばらまきなど)	1.6	2.6	0.0	0.9	1.2	0.6
相談相手の言動によって不快な思いをさせら れると思ったから	3.2	5.3	0.0	1.3	0.6	1.9
他人に知られると、これまで通りの付き合い (仕事や学校などの人間関係)ができなくな ると思ったから	1.6	2.6	0.0	1.9	3.1	0.6
その他	8.9	9.2	8.3	6.3	9.2	3.2
無回答	0.0	0.0	0.0	0.9	1.2	0.6

②交際相手からの暴力

性別にみると、女性で「自分が受けている行為がDVとは認識していなかったから」「どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから」の割合が男性に比べて10ポイント以上高い。男性で、「相談するほどのことではないと思ったから」「相手の行為は愛情の表現だと思ったから」の割合が女性に比べて10ポイント以上高い。



【前回調査（平成 28 年）】

【全国調査（男女間における暴力に関する調査（平成 29 年））】

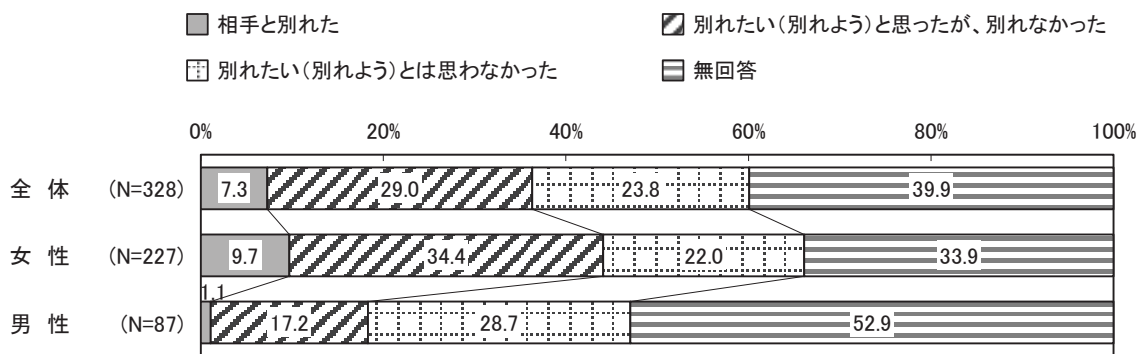
(単位:%)	前回調査(平成28年)			全国調査(男女間における暴力に関する調査(平成29年))		
	全体 N=23	女性 N=16	男性 N=7	全体 N=126	女性 N=74	男性 N=52
相談するほどのことではないと思ったから	43.5	37.5	57.1	32.5	28.4	38.5
自分にも悪いところがあると思ったから	21.7	18.8	28.6	21.4	17.6	26.9
自分が受けている行為がDVとは認識していなかったから	17.4	25.0	0.0	12.7	18.9	3.8
自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	17.4	18.8	14.3	21.4	25.7	15.4
相手の行為は愛情の表現だと思ったから	13.0	18.8	0.0	10.3	12.2	7.7
どこ(だれ)に相談してよいのわからなかったから	8.7	6.3	14.3	12.7	20.3	1.9
恥ずかしくてだれにも言えなかったから	21.7	18.8	28.6	19.8	23.0	15.4
相談してもむだだと思ったから	13.0	12.5	14.3	21.4	23.0	19.2
他人を巻き込みたくなかったから	17.4	25.0	0.0	7.1	10.8	1.9
そのことについて思い出したくなかったから	13.0	18.8	0.0	7.9	10.8	3.8
世間体が悪いと思ったから	0.0	0.0	0.0	6.3	8.1	3.8
相手の仕返しが怖かったから(もっとひどい暴力や、性的な画像のばらまきなど)	8.7	12.5	0.0	2.4	4.1	0.0
他人に知られると、これまで通りのつき合い(仕事や学校などの人間関係)ができなくなると思ったから	8.7	12.5	0.0	7.1	8.1	5.8
相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	8.7	6.3	14.3	3.2	5.4	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	8.7	8.1	9.6
無回答	4.3	6.3	0.0	2.4	1.4	3.8

【配偶者や交際相手から暴力を受けた経験がある方に質問】

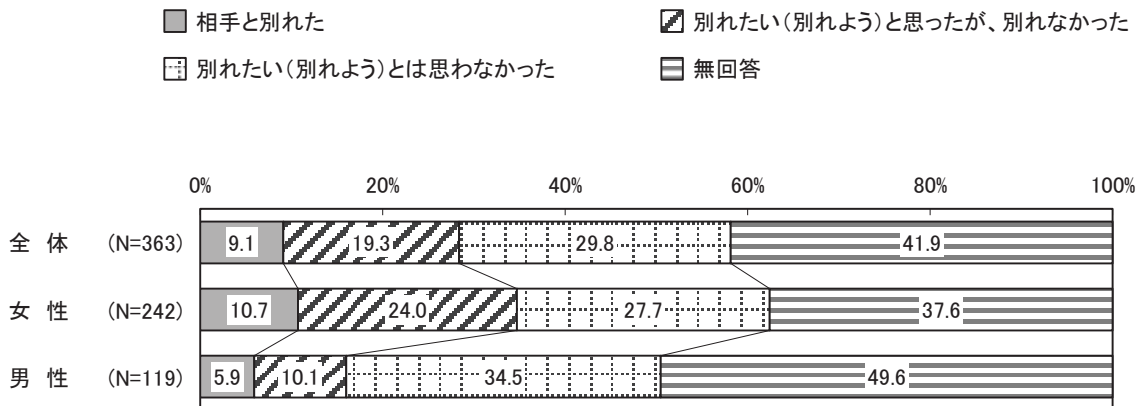
問 28 あなたは、あなたの配偶者や交際相手からそのような行為を受けたとき、どうしましたか。①配偶者からと②交際相手から、それぞれでお答えください。
(それぞれ〇は一つ)

①配偶者からの暴力

性別にみると、女性は「別れたい(別れよう)と思ったが、別れなかった」の割合が男性に比べて17.2ポイント高い。

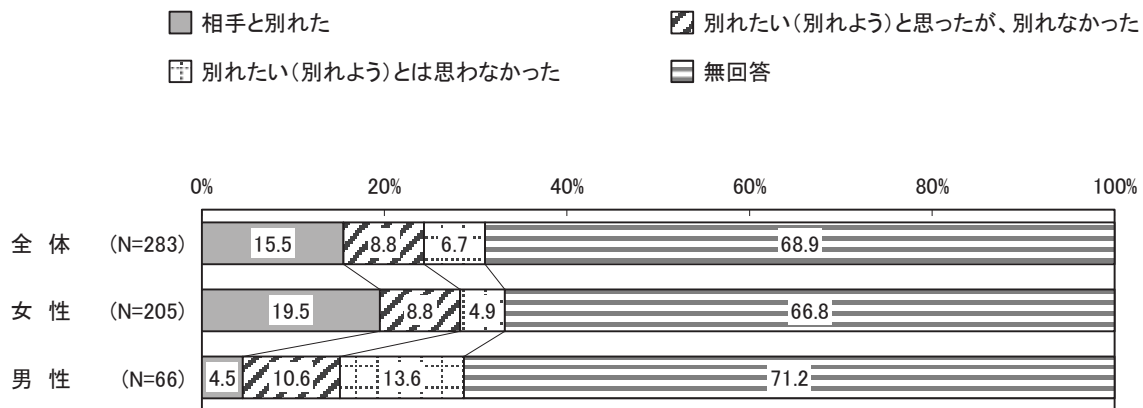


【前回調査 (平成 28 年)】

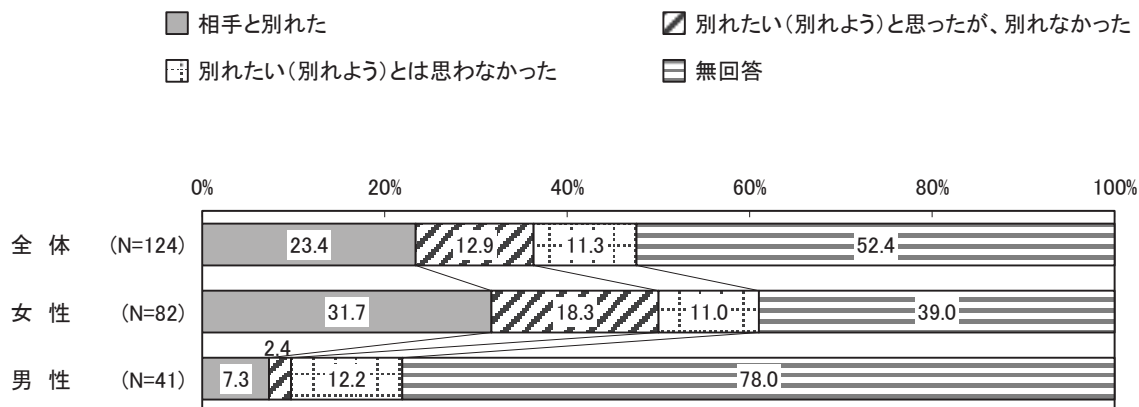


②交際相手からの暴力

性別にみると、女性は「相手と別れた」の割合が男性に比べて15.0ポイント高い。



【前回調査（平成28年）】

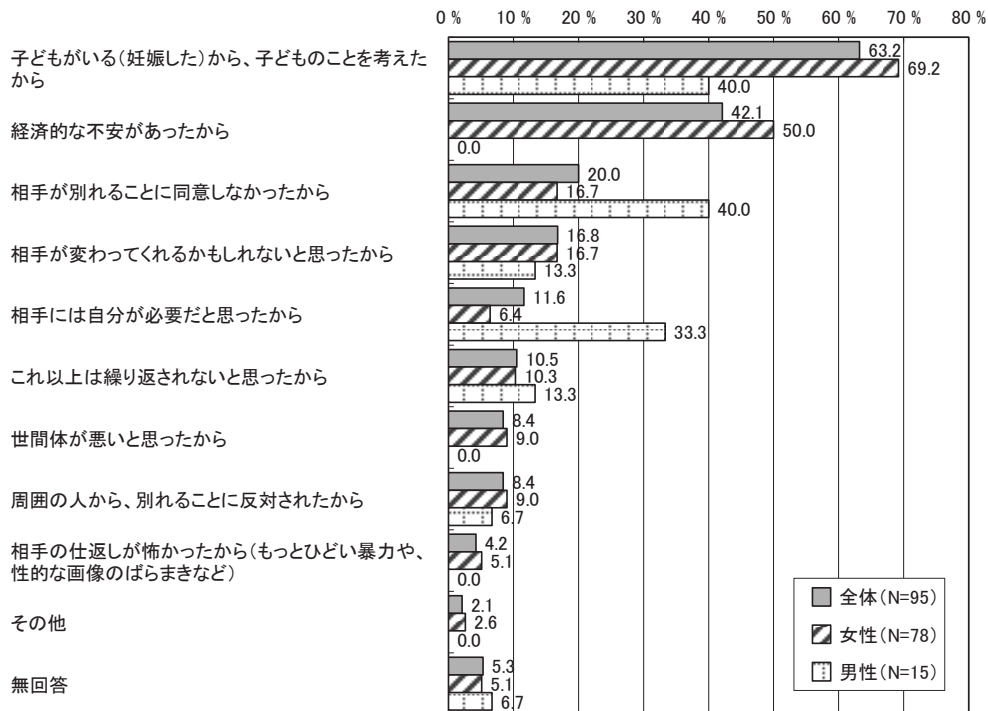


【問 28 で別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかったと回答された方に質問】

問 28-1 あなたが、相手と別れなかった理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

①配偶者からの暴力

性別にみると、サンプル数が少なく参考値ではあるものの、女性では「子どもがいる（妊娠した）から、子どものことを考えたから」「経済的な不安があったから」の割合が高く、男性では「子どもがいる（妊娠した）から、子どものことを考えたから」「相手が別れることに同意しなかったから」の割合が高い。



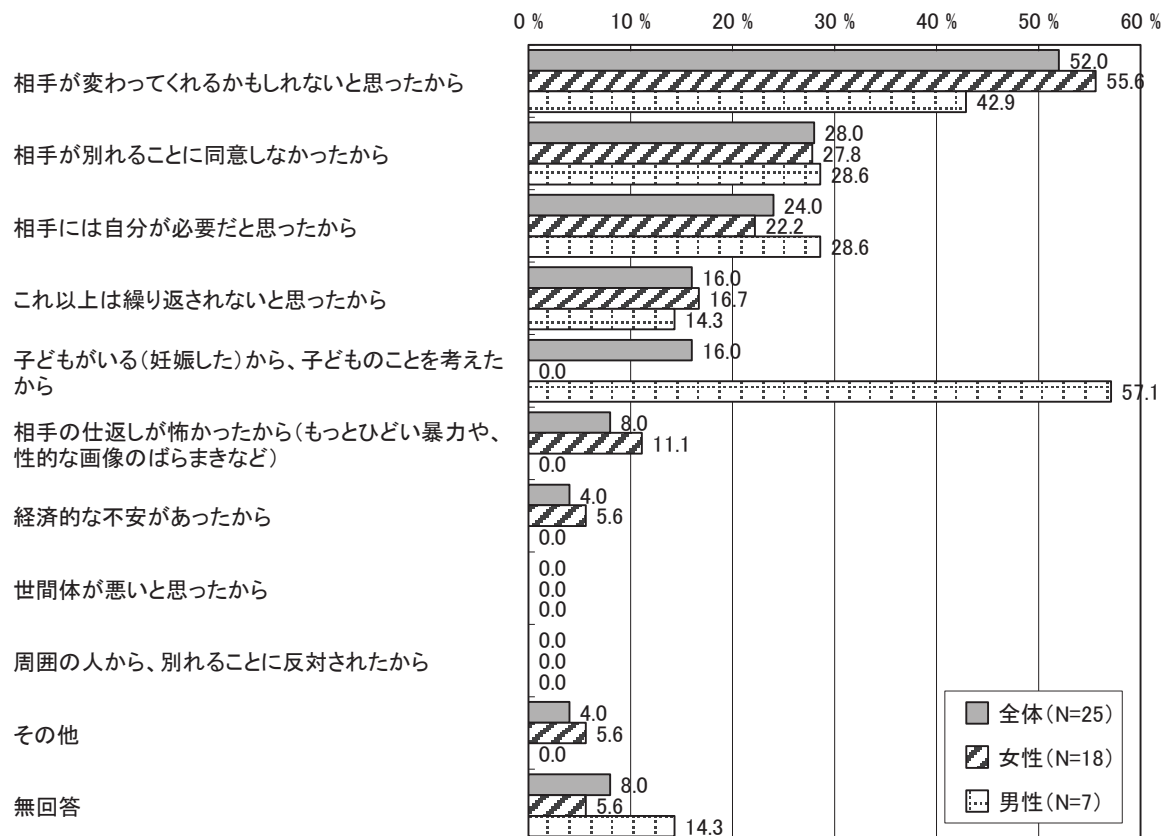
【前回調査（平成 28 年）】

【全国調査（男女間における暴力に関する調査（平成 29 年））】

(単位: %)	前回調査(平成28年)			全国調査(男女間における暴力に関する調査(平成29年))		
	全体 N=70	女性 N=58	男性 N=12	全体 N=238	女性 N=190	男性 N=48
子どもがいる(妊娠した)から、子どものことを考えたから	72.9	74.1	66.7	65.5	66.8	60.4
経済的な不安があったから	47.1	56.9	0.0	42.4	48.9	16.7
相手が別れることに同意しなかったから	12.9	10.3	25.0	9.7	9.5	10.4
相手が変わってくれるかもしれないと思ったから	21.4	19.0	33.3	20.2	19.5	22.9
相手には自分が必要だと思ったから	15.7	10.3	41.7	13.9	8.9	33.3
これ以上は繰り返されたいと思ったから	7.1	6.9	8.3	8.4	7.9	10.4
世間体が悪いと思ったから	18.6	19.0	16.7	21.0	17.9	33.3
周囲の人から、別れることに反対されたから	7.1	6.9	8.3	5.9	7.4	0.0
相手の仕返しが怖かったから(もっとひどい暴力や、性的な画像のばらまきなど)	1.4	1.7	0.0	5.0	5.8	2.1
その他	7.1	6.9	8.3	9.2	11.1	2.1
無回答	0.0	0.0	0.0	0.4	0.5	0.0

②交際相手からの暴力

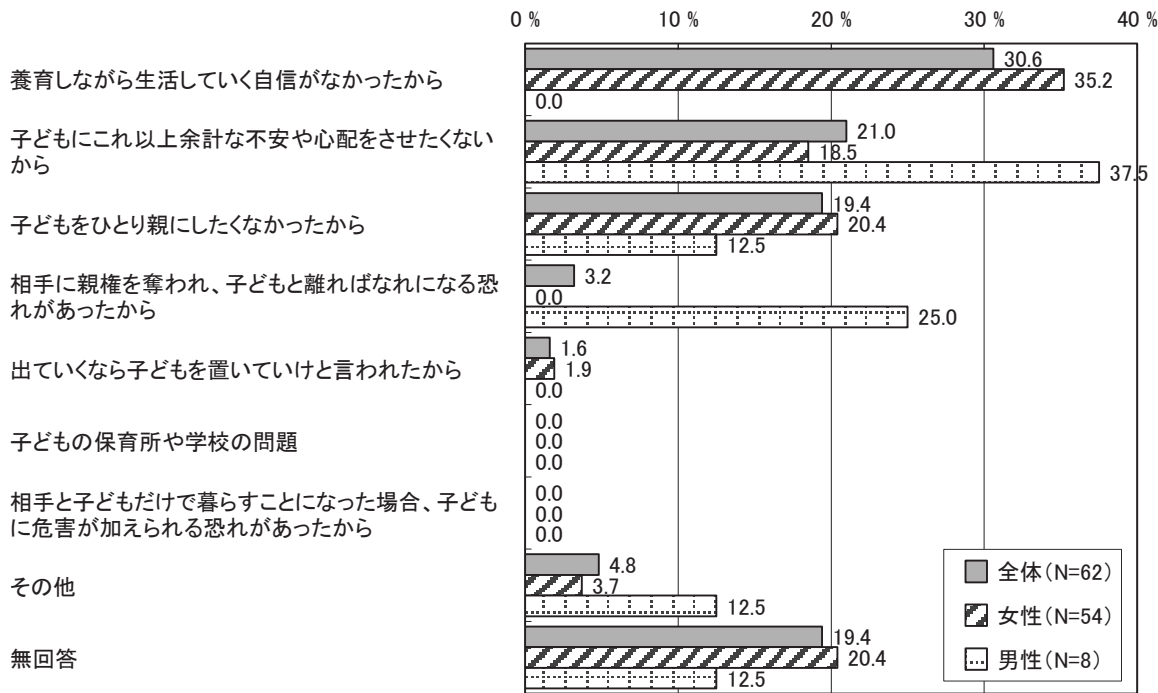
性別にみると、サンプル数が少なく参考値ではあるものの、女性では「相手が変わってくれるかもしれないと思ったから」の割合が最も高く、男性では「子どもがいる(妊娠した)から、子どものことを考えたから」の割合が最も高い。



【問 28-1 で子どもがいる（妊娠した）から、子どものことを考えたからと回答された方に質問】

問 28-2 あなたが、子どものことで相手と別れなかった最も大きな理由は何ですか。
（〇は一つ）

サンプル数が少なく参考値ではあるものの、女性では「養育しながら生活していく自信がなかったから」が最も高く 35.2 ポイントとなっているが、男性では 0 ポイントである。「相手に親権を奪われ、子どもと離ればなれになる恐れがあったから」では男性は 25 ポイントであるが、女性では 0 ポイントである。



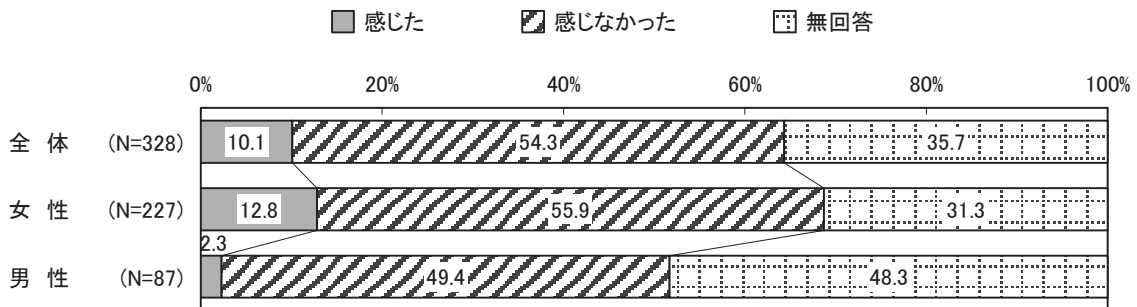
【前回調査（平成 28 年）】

(単位: %)	前回調査(平成28年)		
	全体 N=52	女性 N=44	男性 N=8
養育しながら生活していく自信がなかったから	23.1	27.3	0.0
子どもにこれ以上余計な不安や心配をさせたくないから	34.6	36.4	25.0
子どもをひとり親にしたくなかったから	23.1	22.7	25.0
相手に親権を奪われ、子どもと離ればなれになる恐れがあったから	5.8	4.5	12.5
出ていくなら子どもを置いていけと言われたから	3.8	4.5	0.0
子どもの保育所や学校の問題	3.8	2.3	12.5
相手と子どもだけで暮らすことになった場合、子どもに危害が加えられる恐れがあったから	3.8	2.3	12.5
その他	0.0	0.0	0.0
無回答	1.9	0.0	12.5

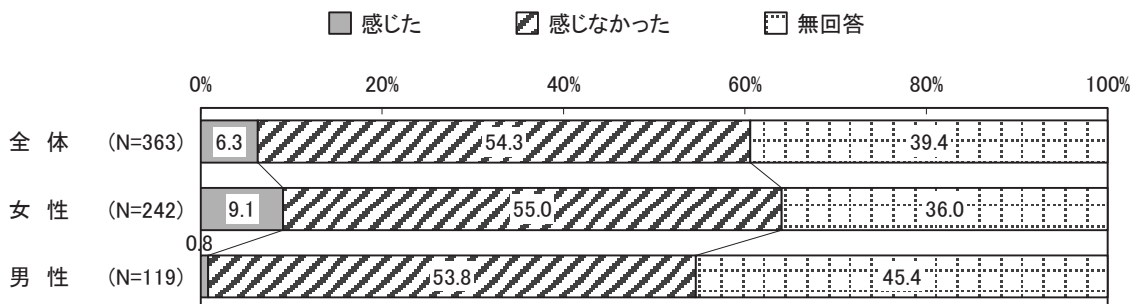
【配偶者や交際相手から暴力を受けた経験がある方に質問】

問 29 あなたはこれまでに、あなたの配偶者や交際相手から受けた暴力等によって、命の危険を感じたことがありますか。①配偶者から②交際相手からそれぞれでお答えください。（それぞれ〇は一つ）

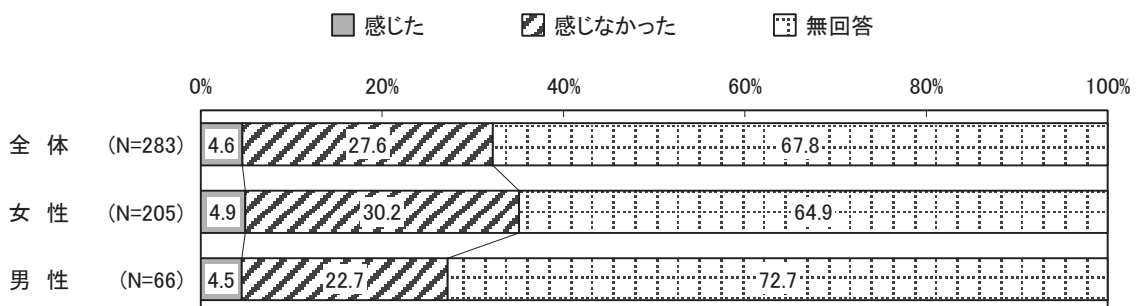
①配偶者からの暴力



【前回調査（平成 28 年）】



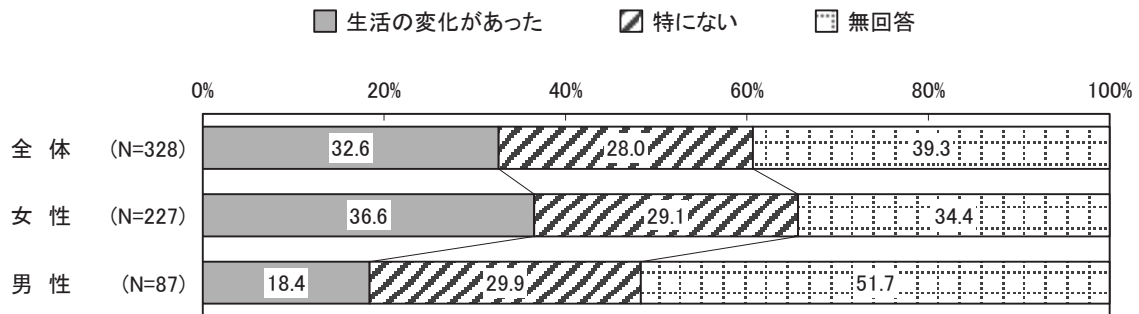
②交際相手からの暴力



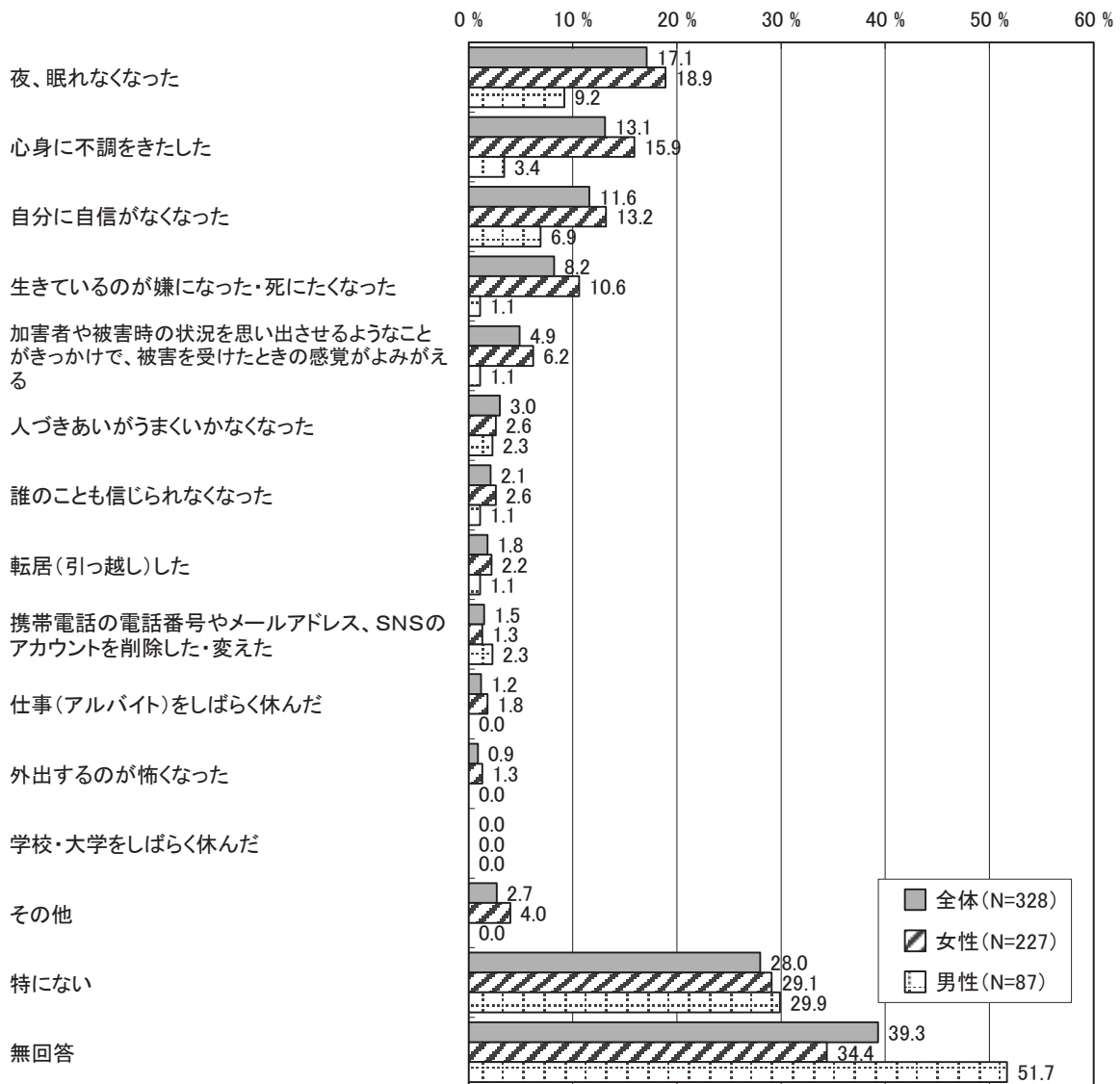
問 30 あなたは、配偶者や交際相手から受けたそのような行為によって、生活上の変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

①配偶者からの暴力

(1) 生活の変化の有無

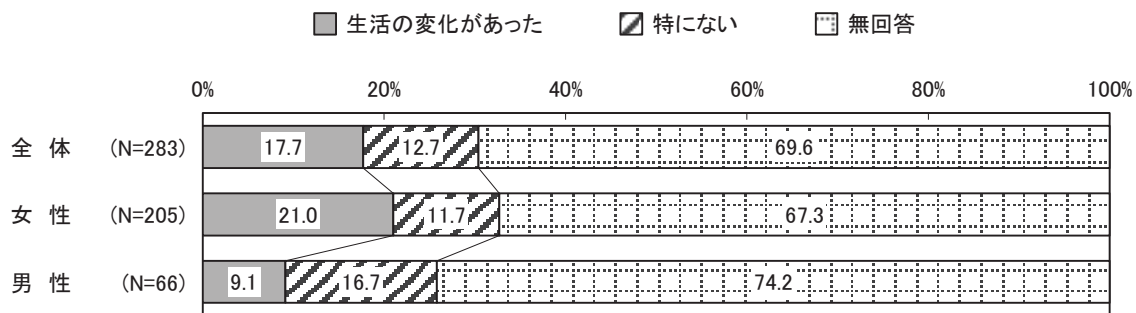


(2) 生活の変化の内容

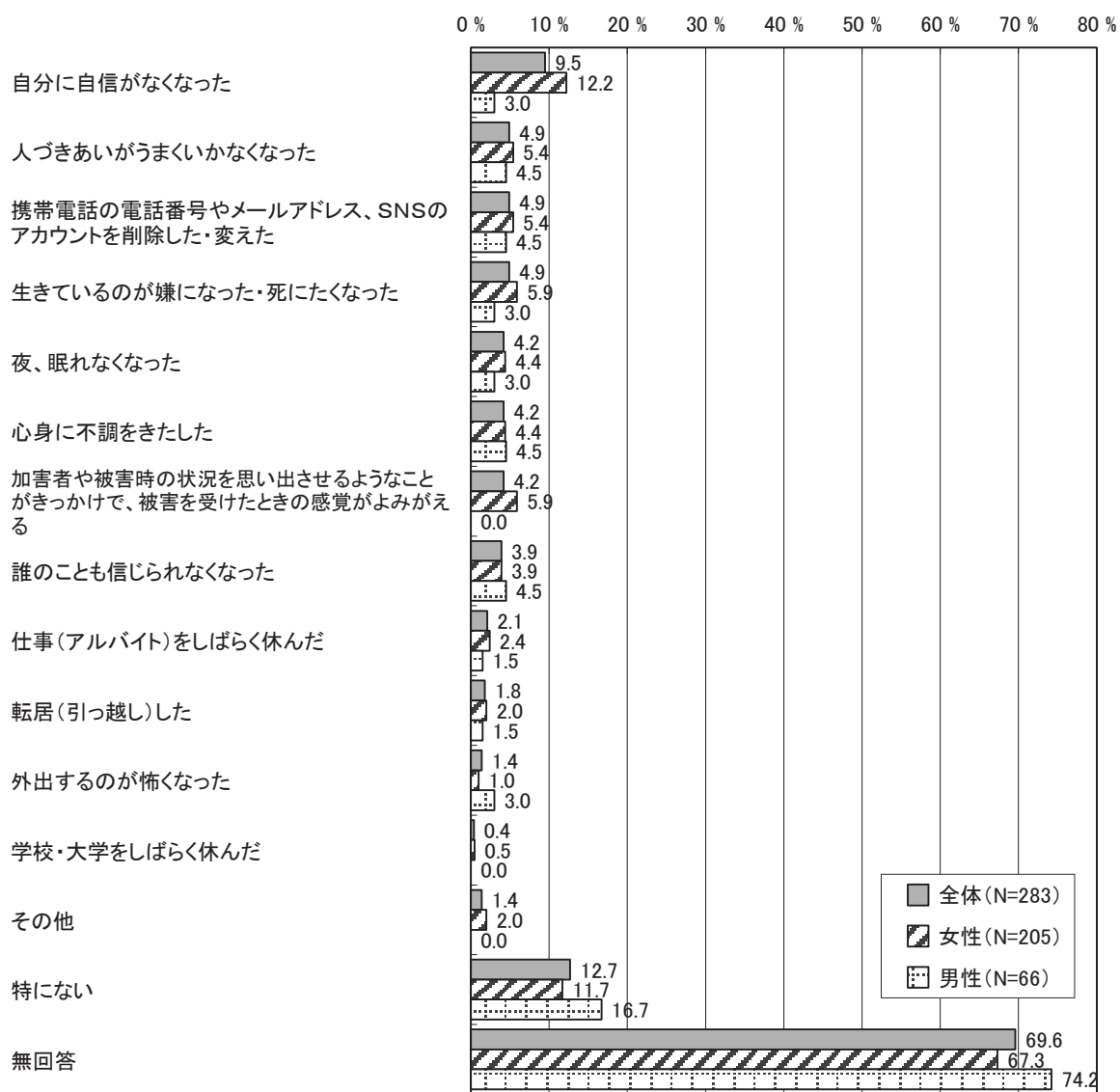


②交際相手からの暴力

(1) 生活の変化の有無

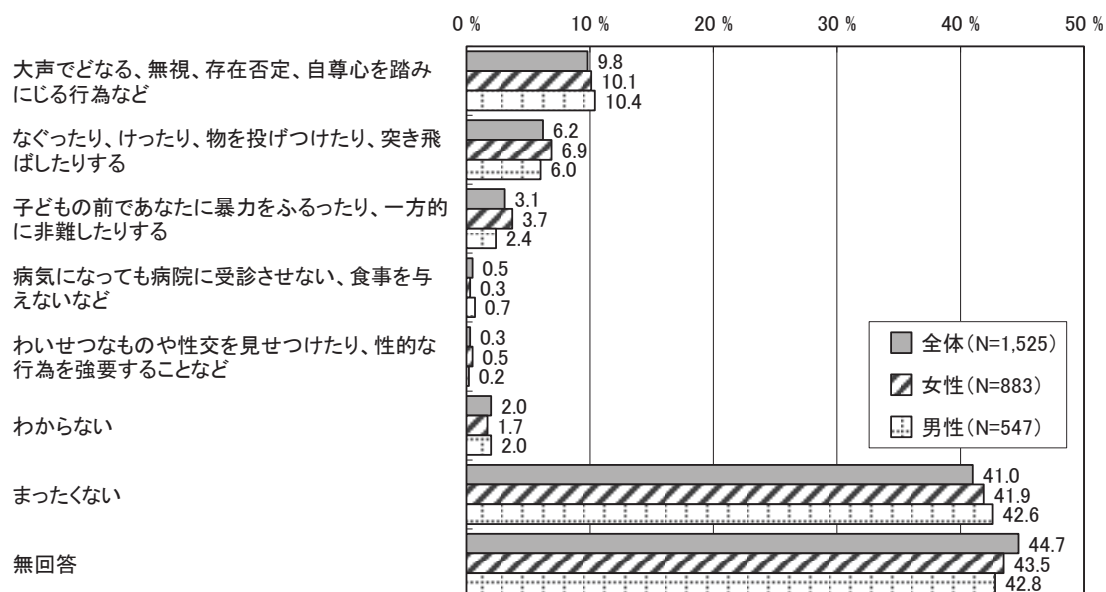


(2) 生活の変化の内容



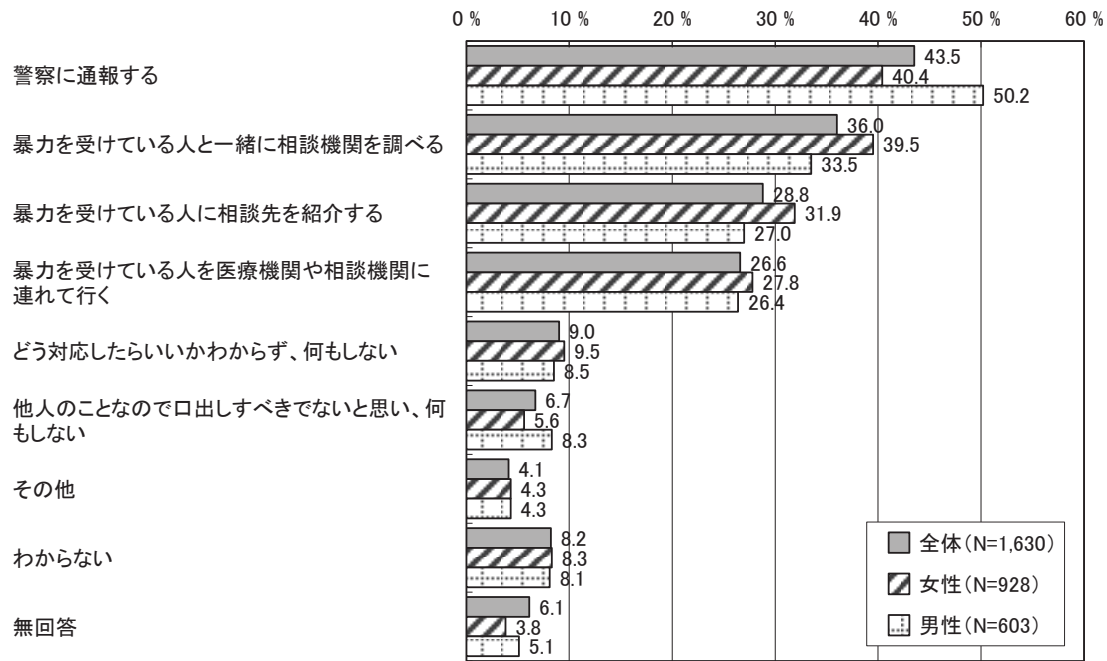
【結婚した経験（事実婚、別居中を含む）、交際相手があった経験がある方に質問】

問 31 あなたの配偶者や交際相手は、お子さんに次のようなことをしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○）



問 32 もしあなたの周囲に、配偶者や交際相手から下記の（参考）で挙げているような暴力を受けている（かもしれない）人がいた場合、あなたはどんなことができると思いますか。（〇はいくつでも）

性別にみると、女性で「暴力を受けている人と一緒に相談機関を調べる」の割合が男性に比べて5ポイント以上高くなっており、男性で「警察に通報する」の割合が女性に比べて5ポイント以上高い。



（参考）

- A 身体的な暴力（なぐる、ける、物を投げつけるなど）
- B 経済的な暴力（給料・バイト代や貯金を勝手に使われる、借金を肩代わりさせる、金品を要求するなど）
- C 精神的な暴力（人格を否定するようなことを言う、大声でどなる、なぐるふりをして脅す、無視するなど）
- D 性的な暴力（嫌がっているのに性的なことを強要したり、避妊をしないなど）
- E 社会的な暴力（携帯電話の番号やメールを勝手にチェックしたり、外出や行動を制限・監視したり、家族や知人に会わせないなど）
- F 子どもを巻き込んだ暴力（子どもの前で暴力をふるう、子どもの前で一方的に非難する、子どもに暴力をふるう、「子どもに危害を加える」などと言って脅すなど）

問 33 男女間における暴力を防止するためには、どのようなことが必要だと考えますか。(〇はいくつでも)

性別にみると、女性で「医療やこころのケア等のカウンセリングなどの専門相談を受けられる環境を整える」「被害者の保護や自立のための生活支援制度を充実させる」「SNS等を用いた暴力を防ぐため、家庭や学校でSNSを利用する際のルールを教える」「男女間の経済的・社会的な地位や力の格差をなくしていく」「暴力を助長するおそれのある情報(雑誌、オンラインゲームなど)を取り締まる」の割合が男性に比べて5ポイント以上高くなっており、男性で「加害者への罰則を強化する」の割合が女性に比べて5ポイント以上高い。

